

**いわき市第二次都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の
策定に向けた市民意向調査について**

結果報告書

平成29年12月

い わ き 市

目 次

1. 調査の概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査方法	1
(3) 回収結果	1
(4) 分析にあたっての留意点	1
2. 調査結果	2
(1) 回答者の属性 [問 1～問 6]	2
① 性別 (問 1)	2
② 年齢 (問 2)	2
③ 職業 (問 3)	3
④ お住まいの地域 (問 4)	3
⑤ 家族構成 (問 5)	4
⑥ 居住形態 (問 6)	4
(2) 日常生活について [問 7～問 11]	5
① 日常生活において利用する場所、利用頻度、交通手段、所要時間 (問 7)	5
② 日常サービス施設 (商業・医療・子育て支援・公共施設など) を徒歩や自転車で 利用する場合の施設までの許容時間 (問 8)	25
③ 徒歩や自転車で駅・バス停まで行く場合の許容時間 (問 9)	26
④ 鉄道・バスの運行間隔に対する許容時間 (問 10)	28
⑤ 日常生活において居住地にあれば生活しやすい施設 (問 11)	29
(3) 住まいについて [問 12～問 20]	30
① 居住年数 (問 12)	30
② 住んでいる理由 (問 13)	31
③ 永住意向 (問 14)	32
④ 住み続けたい理由 (問 15)	32
⑤ 転居したい理由 (問 16)	33
⑥ 転居先で重視する事項 (問 17)	34
⑦ 住み替える場合に転居したい地域 (問 18)	35
⑧ 住み替える場合の居住形態 (問 19)	35
⑨ 住み替える場合にあれば良い制度 (問 20)	36
(4) これからのいわき市のまちづくりについて [問 21～問 25]	37
① いわき市の将来像 (問 21)	37
② 中心市街地について (問 22、23)	38
③ 公共交通について (問 24、25)	40
(5) 自由意見	42

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

平成 11 年に策定した「都市計画マスタープラン」は策定から 18 年が経過し、計画期間（概ね 30 年頃）を迎えようとしています。

人口減少を見据えた長期的な施策の方針である「いわき創生総合戦略」が平成 28 年 3 月に策定されたことから、第二次都市計画マスタープランにおいても、人口減少や少子高齢化などの課題に対応した新たな成長戦略を持った計画づくりを進めることが必要となっています。

また、平成 26 年 8 月に都市再生特別措置法の一部が改正され、市町村は、住宅及び都市機能増進施設の立地の適正化を図るための、立地適正化計画を作成することができるようになり、本市においても「立地適正化計画」を策定することとなりました。

これらの策定作業のなかで、市民の意識や意向、日常生活における移動手段などを把握し、計画策定に反映させるために市民意向調査を行ったものです。

(2) 調査方法

調査対象者	いわき市内の居住する 20 歳以上の男女 2,000 人
抽出方法	住民基本台帳からの無作為抽出
配布・回収方法	郵送配布、郵送回収（無記名）
実施期間	平成 29 年 9 月 29 日（調査票発送）～平成 29 年 10 月 13 日（回収期限）
実施主体	いわき市（都市建設部都市計画課） （委託機関：玉野総合コンサルタント株式会社）

(3) 回収結果

回収数	780 票
回答率	39.0%

(4) 分析にあたっての留意点

- 設問ごとに回答選択肢別の回答数とその構成比を算出していますが、構成比（％）は、少数第二位を四捨五入し少数第一位まで表示しているため、単一回答の場合でも表示上の合計が 100.0 に一致しない場合があります。
- 本報告書では、各設問の全体集計のほか、年代別、地域別におけるクロス集計を実施しています。回答数が 780 票（39.0％）確保されているため結果は統計上の信頼度を持っていますが、クロス集計においては、該当サンプルが少ない属性層があるため、その部分では十分な精度を持たない場合もあるため注意が必要となります。
- 結果グラフのうち、帯グラフにおいては、見やすくするため構成比が 5％未満の数値を非表示としています。

2. 調査結果

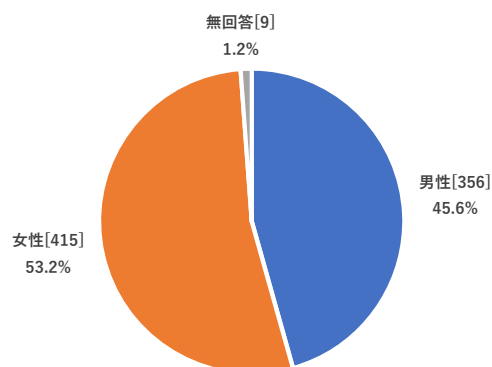
(1) 回答者の属性【問1～問6】

① 性別（問1）

あなたの性別について、あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

- 回答者の性別は、「女性」のほうが「男性」より、やや割合が高くなっています。

選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 男性	356	45.6
2. 女性	415	53.2
無回答	9	1.2
全体	780	100.0

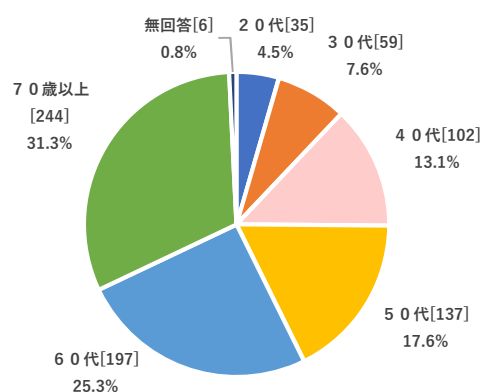


② 年齢（問2）

あなたの年齢について、あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

- 「70歳以上」31.3%、「60代」25.3%、「50代」17.6%の順で割合が高くなっており、「60代」と「70歳以上」を合計すると56.6%となり、回答者の半数以上が60歳以上となっています。

選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 20代	35	4.5
2. 30代	59	7.6
3. 40代	102	13.1
4. 50代	137	17.6
5. 60代	194	25.3
6. 70歳以上	244	31.3
無回答	6	0.8
全体	780	100.0

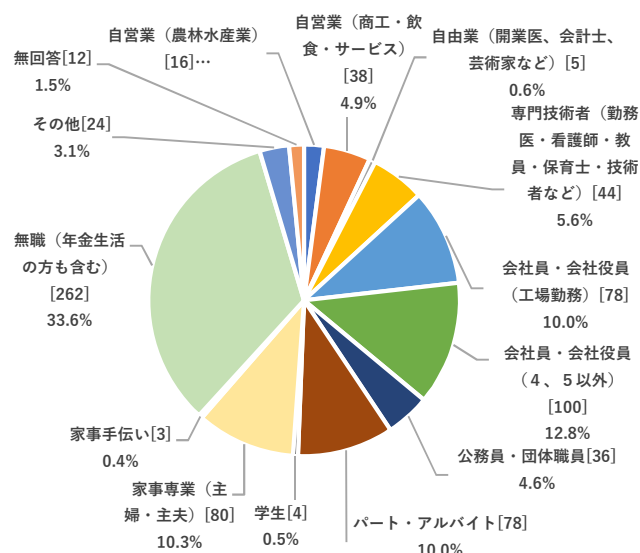


③ 職業（問3）

あなたの職業について、あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

- 「無職（年金生活の方も含む）」が33.6%で最も高く、次いで「会社員・会社役員（4、5以外）」12.8%、「家事専業（主婦・主夫）」10.3%の順となっています。

選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 自営業（農林水産業）	16	2.1
2. 自営業（商工・飲食・サービス）	38	4.9
3. 自由業（開業医、会計士、芸術家など）	5	0.6
4. 専門技術者 （勤務医・看護師・教員・保育士・技術者など）	44	5.6
5. 会社員・会社役員（工場勤務）	78	10.0
6. 会社員・会社役員（4、5以外）	100	12.8
7. 公務員・団体職員	36	4.6
8. パート・アルバイト	78	10.0
9. 学生	4	0.5
10. 家事専業（主婦・主夫）	80	10.3
11. 家事手伝い	3	0.4
12. 無職（年金生活の方も含む）	262	33.6
13. その他	24	3.1
無回答	12	1.5
全体	780	100.0

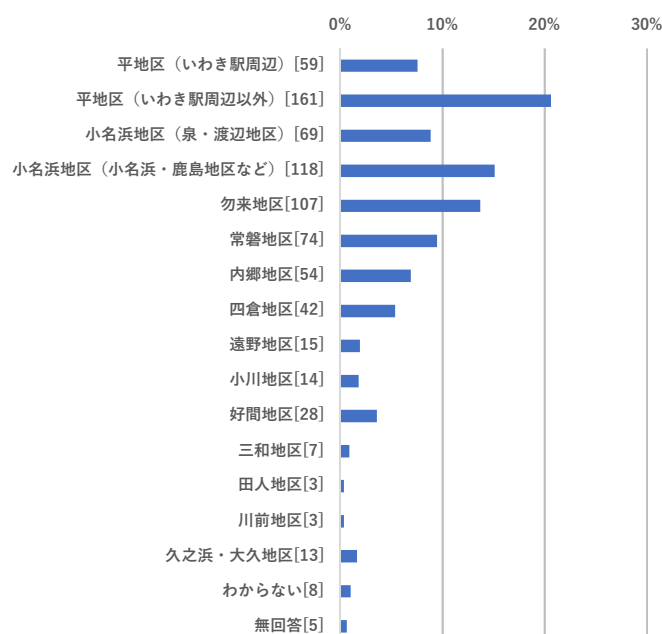


④ お住まいの地域（問4）

あなたのお住まいの地域について、あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。わからない場合は、16番のカッコ内に町名を記入してください。

- 「平地区（いわき駅周辺以外）」が20.6%で最も高く、次いで「小名浜地区（小名浜・鹿島地区など）」15.1%、「勿来地区」13.7%、「常磐地区」9.5%の順となっています。

選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 平地区（いわき駅周辺）	59	7.6
2. 平地区（いわき駅周辺以外）	161	20.6
3. 小名浜地区（泉・渡辺地区）	69	8.8
4. 小名浜地区（小名浜・鹿島地区など）	118	15.1
5. 勿来地区	107	13.7
6. 常磐地区	74	9.5
7. 内郷地区	54	6.9
8. 四倉地区	42	5.4
9. 遠野地区	15	1.9
10. 小川地区	14	1.8
11. 好間地区	28	3.6
12. 三和地区	7	0.9
13. 田人地区	3	0.4
14. 川前地区	3	0.4
15. 久之浜・大久地区	13	1.7
16. わからない	8	1.0
無回答	5	0.6
全体	780	100.0

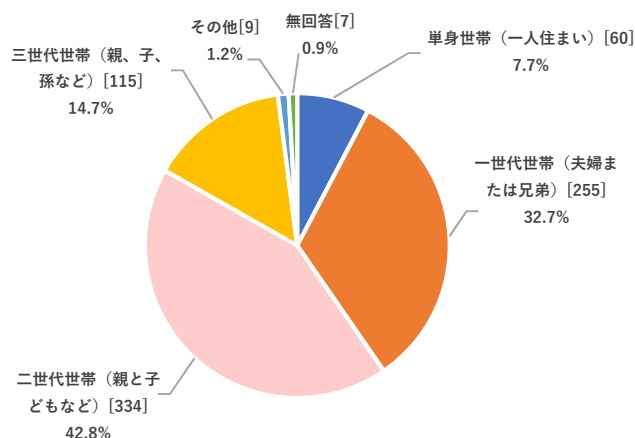


⑤ 家族構成（問5）

あなたの家族構成について、あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

- 「二世世代世帯（親と子どもなど）」が42.8%で最も高く、次いで「一世世代世帯（夫婦または兄弟）」32.7%、「三世世代世帯（親、子、孫など）」14.7%の順となっています。

選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 単身世帯（一人住まい）	60	7.7
2. 一世世代世帯（夫婦または兄弟）	255	32.7
3. 二世世代世帯（親と子どもなど）	334	42.8
4. 三世世代世帯（親、子、孫など）	115	14.7
5. その他	9	1.2
無回答	7	0.9
全体	780	100.0

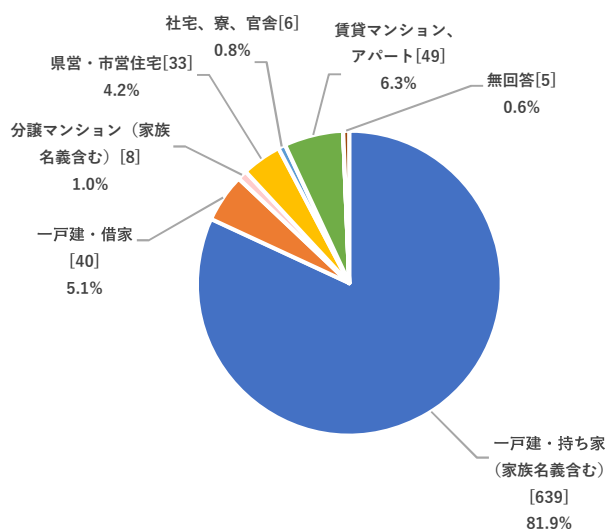


⑥ 居住形態（問6）

あなたの居住形態について、あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

- 「一戸建・持ち家（家族名義含む）」が81.9%で圧倒的に高くなっています。

選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 一戸建・持ち家（家族名義含む）	639	81.9
2. 一戸建・借家	40	5.1
3. 分譲マンション（家族名義含む）	8	1.0
4. 県営・市営住宅	33	4.2
5. 社宅、寮、官舎	6	0.8
6. 賃貸マンション、アパート	49	6.3
7. その他	0	0.0
無回答	5	0.6
全体	780	100.0



(2) 日常生活について【問7～問11】

① 日常生活において利用する場所、利用頻度、交通手段、所要時間（問7）

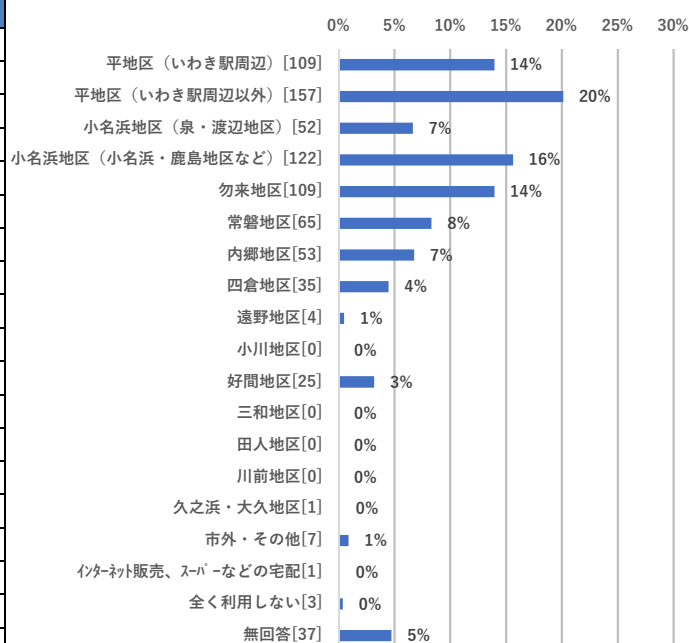
あなたが日常生活において利用する場所とその利用頻度、そこに行くときに利用する主な交通手段、利用する場所までの所要時間について、あてはまる番号を1つずつ選び、番号を記入してください。

毎日の食料品などの日用品の買い物

【利用する場所】

- 「平地区（いわき駅周辺以外）」が20.1%で最も高く、次いで「小名浜地区（小名浜・鹿島地区など）」15.6%、「平地区（いわき駅周辺）」「勿来地区」14.0%の順となっています。

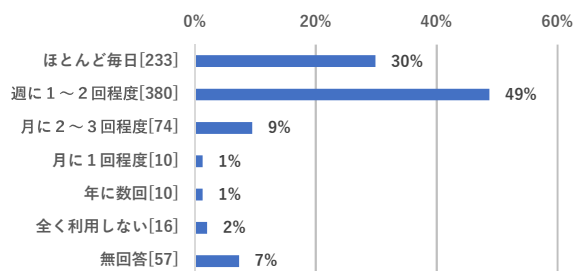
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 平地区（いわき駅周辺）	109	14.0
2. 平地区（いわき駅周辺以外）	157	20.1
3. 小名浜地区（泉・渡辺地区）	52	6.7
4. 小名浜地区（小名浜・鹿島地区など）	122	15.6
5. 勿来地区	109	14.0
6. 常磐地区	65	8.3
7. 内郷地区	53	6.8
8. 四倉地区	35	4.5
9. 遠野地区	4	0.5
10. 小川地区	0	0.0
11. 好間地区	25	3.2
12. 三和地区	0	0.0
13. 田人地区	0	0.0
14. 川前地区	0	0.0
15. 久之浜・大久地区	1	0.1
16. 市外・その他	7	0.9
17. インターネット販売・スーパーなどの宅配	1	0.1
18. 全く利用しない	3	0.4
無回答	37	4.7
全体	780	100.0



【施設の利用頻度】

- 「週に1～2回程度」が48.7%で最も高く、次いで「ほとんど毎日」29.9%の順となっています。

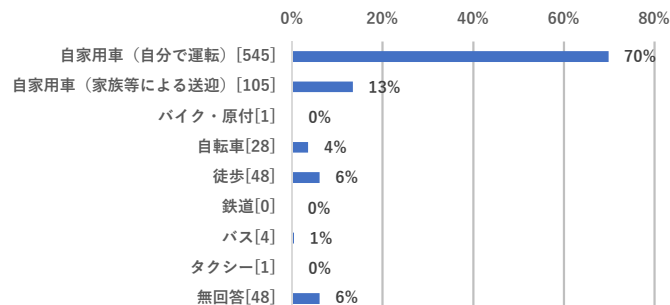
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. ほとんど毎日	233	29.9
2. 週に1～2回程度	380	48.7
3. 月に2～3回程度	74	9.5
4. 月に1回程度	10	1.3
5. 年に数回	10	1.3
6. 全く利用しない	16	2.1
無回答	57	7.3
全体	780	100.0



【交通手段】

- 「自家用車（自分で運転）」が 69.9%で圧倒的に高く、「自家用車（家族等による送迎）」13.5%を含めると、移動手段として自家用車利用が 8 割を超えています。

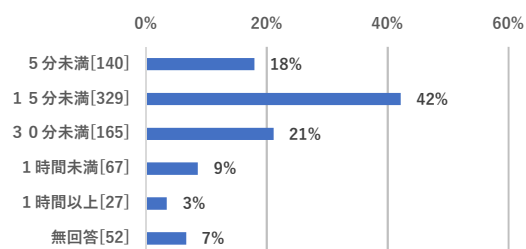
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 自家用車（自分で運転）	545	69.9
2. 自家用車（家族等による送迎）	105	13.5
3. バイク・原付	1	0.1
4. 自転車	28	3.6
5. 徒歩	48	6.2
6. 鉄道	0	0.0
7. バス	4	0.5
8. タクシー	1	0.1
無回答	48	6.2
全体	780	100.0



【所要時間】

- 「15 分未満」が 42.2%で最も高く、次いで「30 分未満」21.2%、「5 分未満」17.9%の順となっています。

選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 5 分未満	140	17.9
2. 15 分未満	329	42.2
3. 30 分未満	165	21.2
4. 1 時間未満	67	8.6
5. 1 時間以上	27	3.5
無回答	52	6.7
全体	780	100.0

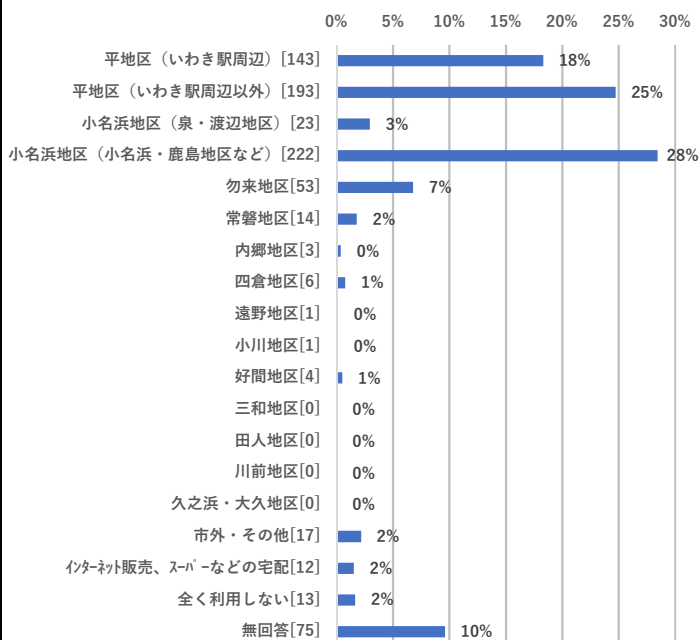


家具・家電などの日用品以外の買い物

【利用する場所】

- 「小名浜地区（小名浜・鹿島地区など）」が28.5%で最も高く、次いで「平地区（いわき駅周辺以外）」24.7%、「平地区（いわき駅周辺）」18.3%の順となっています。

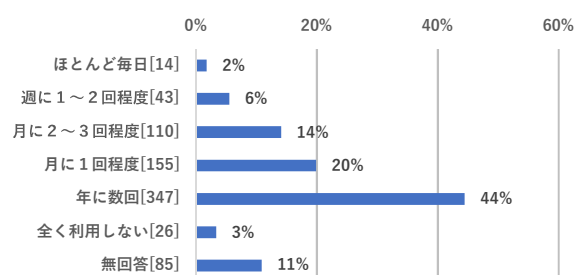
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 平地区（いわき駅周辺）	143	18.3
2. 平地区（いわき駅周辺以外）	193	24.7
3. 小名浜地区（泉・渡辺地区）	23	2.9
4. 小名浜地区（小名浜・鹿島地区など）	222	28.5
5. 勿来地区	53	6.8
6. 常磐地区	14	1.8
7. 内郷地区	3	0.4
8. 四倉地区	6	0.8
9. 遠野地区	1	0.1
10. 小川地区	1	0.1
11. 好間地区	4	0.5
12. 三和地区	0	0.0
13. 田人地区	0	0.0
14. 川前地区	0	0.0
15. 久之浜・大久地区	0	0.0
16. 市外・その他	17	2.2
17. インターネット販売・スーパーなどの宅配	12	1.5
18. 全く利用しない	13	1.7
無回答	75	9.6
全体	780	100.0



【施設の利用頻度】

- 「年に数回」が44.5%で最も高く、次いで「月に1回程度」19.9%、「月に2～3回程度」14.1%の順となっています。

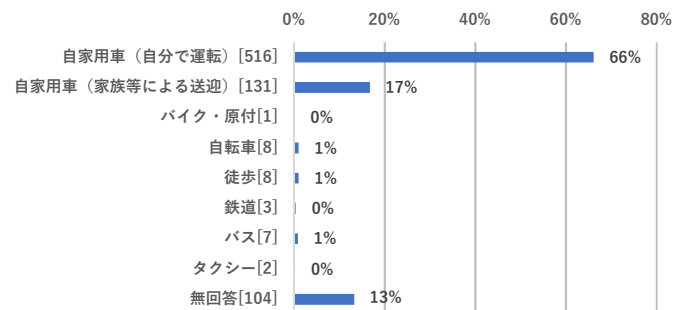
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. ほとんど毎日	14	1.8
2. 週に1～2回程度	43	5.5
3. 月に2～3回程度	110	14.1
4. 月に1回程度	155	19.9
5. 年に数回	347	44.5
6. 全く利用しない	26	3.3
無回答	85	10.9
全体	780	100.0



【交通手段】

- 「自家用車（自分で運転）」が66.2%で圧倒的に高く、「自家用車（家族等による送迎）」16.8%を含めると、移動手段として自家用車利用が8割を超えています。

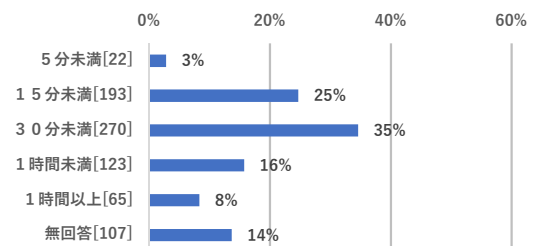
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 自家用車（自分で運転）	516	66.2
2. 自家用車（家族等による送迎）	131	16.8
3. バイク・原付	1	0.1
4. 自転車	8	1.0
5. 徒歩	8	1.0
6. 鉄道	3	0.4
7. バス	7	0.9
8. タクシー	2	0.3
無回答	104	13.3
全体	780	100.0



【所要時間】

- 「30 分未満」が34.6%で最も高く、次いで「15 分未満」24.7%、「1 時間未満」15.8%の順となっています。年代別にみても全体と同様の傾向となっています。

選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 5 分未満	22	2.8
2. 15 分未満	193	24.7
3. 30 分未満	270	34.6
4. 1 時間未満	123	15.8
5. 1 時間以上	65	8.3
無回答	107	13.7
全体	780	100.0

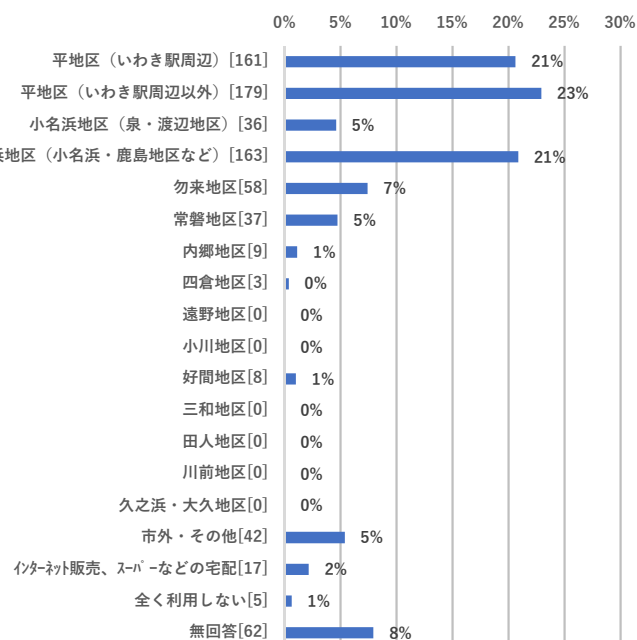


衣料品・雑貨などの買い物

【利用する場所】

- 「平地区（いわき駅周辺以外）」が22.9%で最も高く、次いで「小名浜地区（小名浜・鹿島地区など）」20.9%、「平地区（いわき駅周辺）」20.6%の順となっています。

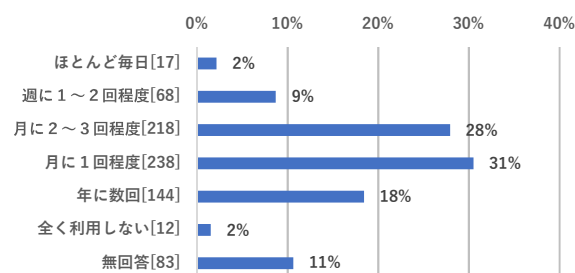
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 平地区（いわき駅周辺）	161	20.6
2. 平地区（いわき駅周辺以外）	179	22.9
3. 小名浜地区（泉・渡辺地区）	36	4.6
4. 小名浜地区（小名浜・鹿島地区など）	163	20.9
5. 勿来地区	58	7.4
6. 常磐地区	37	4.7
7. 内郷地区	9	1.2
8. 四倉地区	3	0.4
9. 遠野地区	0	0.0
10. 小川地区	0	0.0
11. 好間地区	8	1.0
12. 三和地区	0	0.0
13. 田人地区	0	0.0
14. 川前地区	0	0.0
15. 久之浜・大久地区	0	0.0
16. 市外・その他	42	5.4
17. インターネット販売・スーパーなどの宅配	17	2.2
18. 全く利用しない	5	0.6
無回答	62	7.9
全体	780	100.0



【施設の利用頻度】

- 「月に1回程度」が30.5%で最も高く、次いで「月に2～3回程度」27.9%、「年に数回」18.5%の順となっています。

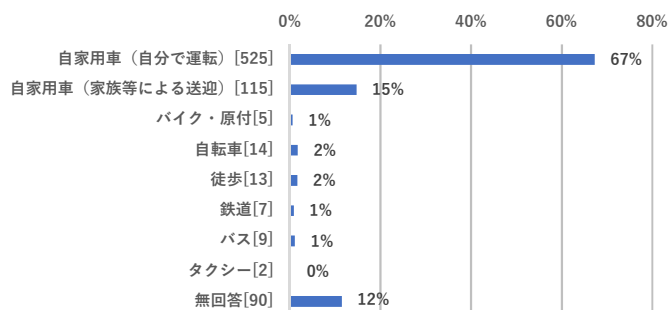
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. ほとんど毎日	17	2.2
2. 週に1～2回程度	68	8.7
3. 月に2～3回程度	218	27.9
4. 月に1回程度	238	30.5
5. 年に数回	144	18.5
6. 全く利用しない	12	1.5
無回答	83	10.6
全体	780	100.0



【交通手段】

- 「自家用車（自分で運転）」が 67.3%で圧倒的に高く、「自家用車（家族等による送迎）」14.7%を含めると、移動手段として自家用車利用が 8 割を超えています。

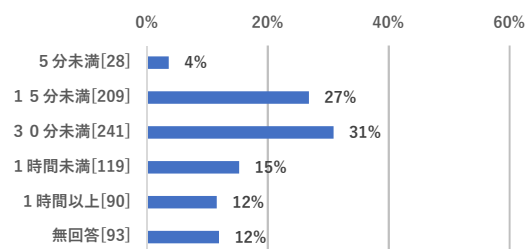
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 自家用車（自分で運転）	525	67.3
2. 自家用車（家族等による送迎）	115	14.7
3. バイク・原付	5	0.6
4. 自転車	14	1.8
5. 徒歩	13	1.7
6. 鉄道	7	0.9
7. バス	9	1.2
8. タクシー	2	0.3
無回答	90	11.5
全体	780	100.0



【所要時間】

- 「30 分未満」が 30.9%で最も高く、次いで「15 分未満」26.8%、「1 時間未満」15.3%の順となっています。年代別にみても、ほぼ全体と同様の傾向となっています。

選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 5 分未満	28	3.6
2. 15 分未満	209	26.8
3. 30 分未満	241	30.9
4. 1 時間未満	119	15.3
5. 1 時間以上	90	11.5
無回答	93	11.9
全体	780	100.0

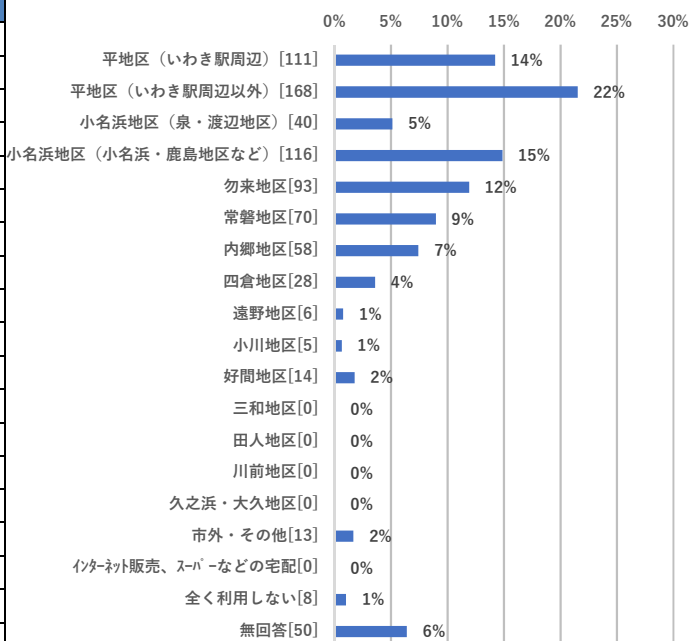


病院、医院、クリニック、診療所

【利用する場所】

- 「平地区（いわき駅周辺以外）」が21.5%で最も高く、次いで「小名浜地区（小名浜・鹿島地区など）」14.9%、「平地区（いわき駅周辺）」14.2%の順となっています。

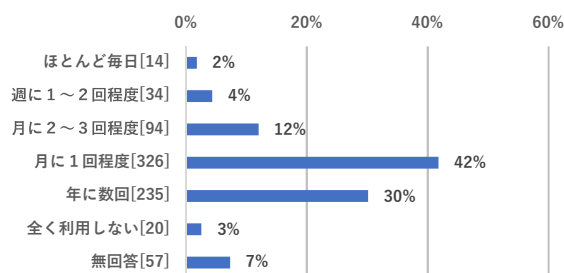
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 平地区（いわき駅周辺）	111	14.2
2. 平地区（いわき駅周辺以外）	168	21.5
3. 小名浜地区（泉・渡辺地区）	40	5.1
4. 小名浜地区（小名浜・鹿島地区など）	116	14.9
5. 勿来地区	93	11.9
6. 常磐地区	70	9.0
7. 内郷地区	58	7.4
8. 四倉地区	28	3.6
9. 遠野地区	6	0.8
10. 小川地区	5	0.6
11. 好間地区	14	1.8
12. 三和地区	0	0.0
13. 田人地区	0	0.0
14. 川前地区	0	0.0
15. 久之浜・大久地区	0	0.0
16. 市外・その他	13	1.7
17. インターネット販売・スーパーなどの宅配	0	0.0
18. 全く利用しない	8	1.0
無回答	50	6.4
全体	780	100.0



【施設の利用頻度】

- 「月に1回程度」が41.8%で最も高く、次いで「年に数回」30.1%、「月に2～3回程度」12.1%の順となっています。

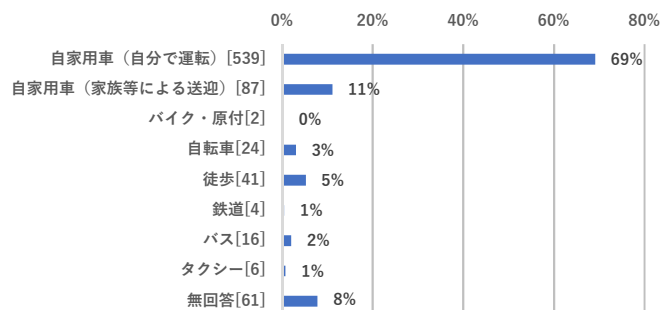
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. ほとんど毎日	14	1.8
2. 週に1～2回程度	34	4.4
3. 月に2～3回程度	94	12.1
4. 月に1回程度	326	41.8
5. 年に数回	235	30.1
6. 全く利用しない	20	2.6
無回答	57	7.3
全体	780	100.0



【交通手段】

- 「自家用車（自分で運転）」が69.1%で圧倒的に高く、「自家用車（家族等による送迎）」11.2%を含めると、移動手段として自家用車利用が8割を超えています。

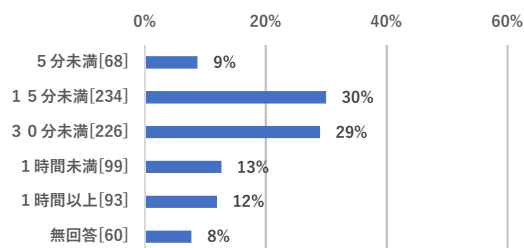
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 自家用車（自分で運転）	539	69.1
2. 自家用車（家族等による送迎）	87	11.2
3. バイク・原付	2	0.3
4. 自転車	24	3.1
5. 徒歩	41	5.3
6. 鉄道	4	0.5
7. バス	16	2.1
8. タクシー	6	0.8
無回答	61	7.8
全体	780	100.0



【所要時間】

- 「15 分未満」が30.0%で最も高く、次いで「30 分未満」29.0%、「1 時間未満」12.7%の順となっています。年代別にみても、ほぼ全体と同様の傾向となっています。

選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 5 分未満	68	8.7
2. 15 分未満	234	30.0
3. 30 分未満	226	29.0
4. 1 時間未満	99	12.7
5. 1 時間以上	93	11.9
無回答	60	7.7
全体	780	100.0

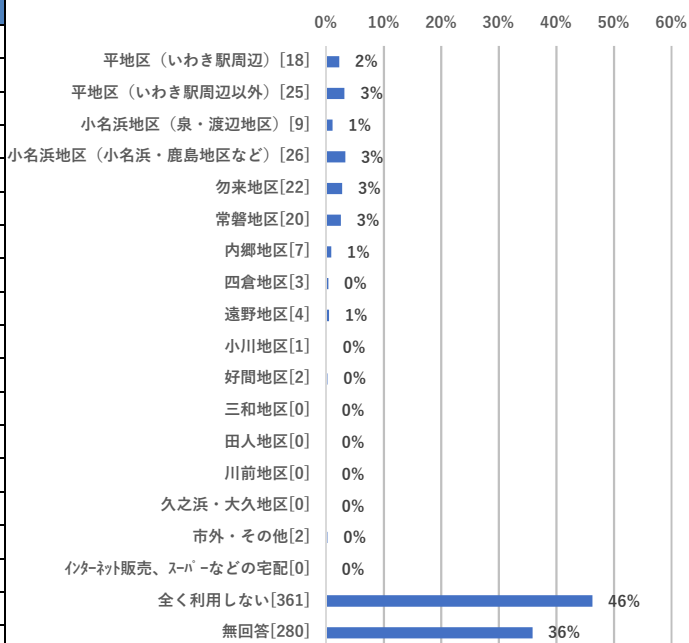


介護、福祉施設

【利用する場所】

- 「全く利用しない」が46.3%で最も高く、次いで「無回答」35.9%の順となっています。

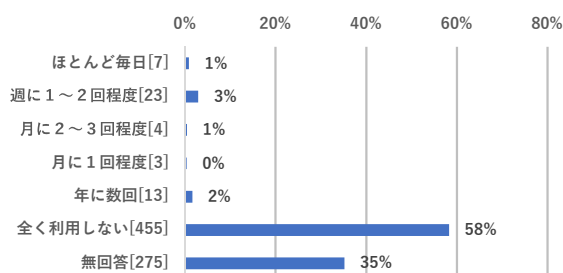
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 平地区（いわき駅周辺）	18	2.3
2. 平地区（いわき駅周辺以外）	25	3.2
3. 小名浜地区（泉・渡辺地区）	9	1.2
4. 小名浜地区（小名浜・鹿島地区など）	26	3.3
5. 勿来地区	22	2.8
6. 常磐地区	20	2.6
7. 内郷地区	7	0.9
8. 四倉地区	3	0.4
9. 遠野地区	4	0.5
10. 小川地区	1	0.1
11. 好間地区	2	0.3
12. 三和地区	0	0.0
13. 田人地区	0	0.0
14. 川前地区	0	0.0
15. 久之浜・大久地区	0	0.0
16. 市外・その他	2	0.3
17. インターネット販売・スーパーなどの宅配	0	0.0
18. 全く利用しない	361	46.3
無回答	280	35.9
全体	780	100.0



【施設の利用頻度】

- 「全く利用しない」が58.3%で最も高く、次いで「無回答」35.3%順となっています。

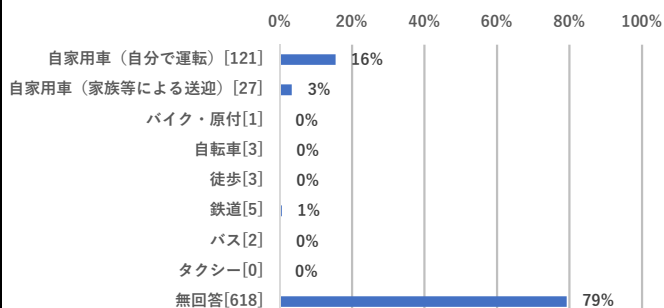
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. ほとんど毎日	7	0.9
2. 週に1～2回程度	23	2.9
3. 月に2～3回程度	4	0.5
4. 月に1回程度	3	0.4
5. 年に数回	13	1.7
6. 全く利用しない	455	58.3
無回答	275	35.3
全体	780	100.0



【交通手段】

- 施設利用者が少ない状況にあるため、「無回答」が79.2%で圧倒的に高くなっていますが、利用者の移動手段については「自家用車（自分で運転）」「自家用車（家族等による送迎）」が殆どを占めています。

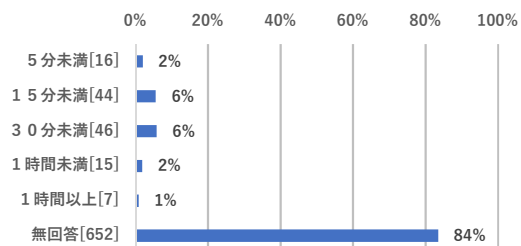
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 自家用車（自分で運転）	121	15.5
2. 自家用車（家族等による送迎）	27	3.5
3. バイク・原付	1	0.1
4. 自転車	3	0.4
5. 徒歩	3	0.4
6. 鉄道	5	0.6
7. バス	2	0.3
8. タクシー	0	0.0
無回答	618	79.2
全体	780	100.0



【所要時間】

- 施設利用者が少ない状況にあるため、「無回答」が83.6%で圧倒的に高くなっていますが、利用者の所要時間については「15分未満」「30分未満」の割合が高くなっています。

選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 5分未満	16	2.1
2. 15分未満	44	5.6
3. 30分未満	46	5.9
4. 1時間未満	15	1.9
5. 1時間以上	7	0.9
無回答	652	83.6
全体	780	100.0

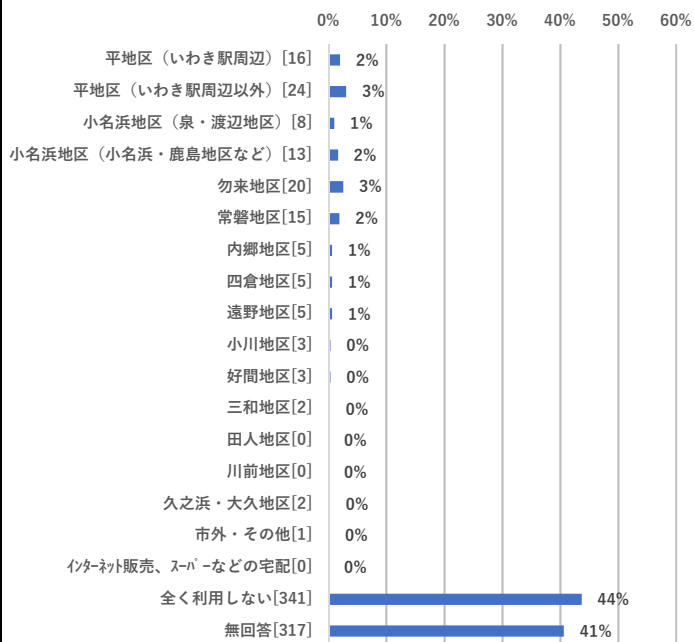


幼稚園、保育園

【利用する場所】

- 「全く利用しない」が43.7%で最も高く、次いで「無回答」40.6%の順となっています。

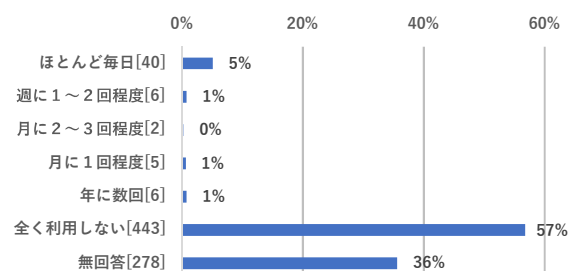
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 平地区（いわき駅周辺）	16	2.1
2. 平地区（いわき駅周辺以外）	24	3.1
3. 小名浜地区（泉・渡辺地区）	8	1.0
4. 小名浜地区（小名浜・鹿島地区など）	13	1.7
5. 勿来地区	20	2.6
6. 常磐地区	15	1.9
7. 内郷地区	5	0.6
8. 四倉地区	5	0.6
9. 遠野地区	5	0.6
10. 小川地区	3	0.4
11. 好間地区	3	0.4
12. 三和地区	2	0.3
13. 田人地区	0	0.0
14. 川前地区	0	0.0
15. 久之浜・大久地区	2	0.3
16. 市外・その他	1	0.1
17. インターネット販売・スーパーなどの宅配	0	0.0
18. 全く利用しない	341	43.7
無回答	317	40.6
全体	780	100.0



【施設の利用頻度】

- 「全く利用しない」が56.8%で最も高く、次いで「無回答」35.6%順となっています。

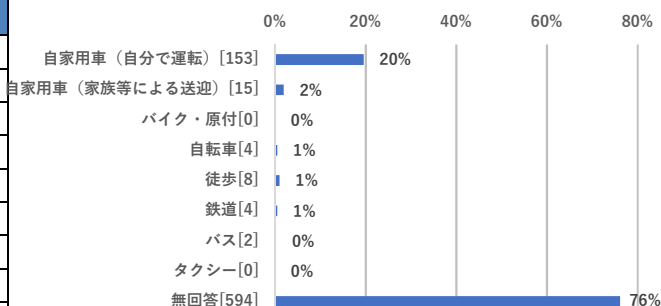
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. ほとんど毎日	40	5.1
2. 週に1～2回程度	6	0.8
3. 月に2～3回程度	2	0.3
4. 月に1回程度	5	0.6
5. 年に数回	6	0.8
6. 全く利用しない	443	56.8
無回答	278	35.6
全体	780	100.0



【交通手段】

- 施設利用者が少ない状況にあるため、「無回答」が76.2%で圧倒的に高くなっていますが、利用者の移動手段については「自家用車（自分で運転）」「自家用車（家族等による送迎）」が殆どを占めています。

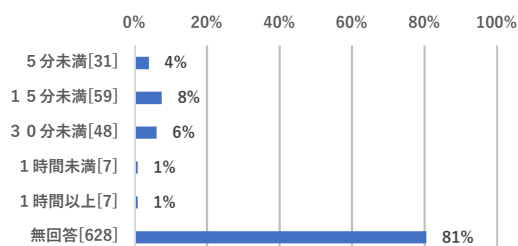
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 自家用車（自分で運転）	153	19.6
2. 自家用車（家族等による送迎）	15	1.9
3. バイク・原付	0	0.0
4. 自転車	4	0.5
5. 徒歩	8	1.0
6. 鉄道	4	0.5
7. バス	2	0.3
8. タクシー	0	0.0
無回答	594	76.2
全体	780	100.0



【所要時間】

- 施設利用者が少ない状況にあるため、「無回答」が80.5%で圧倒的に高くなっていますが、利用者の所要時間については「15分未満」「30分未満」の割合が高くなっています。

選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 5分未満	31	4.0
2. 15分未満	59	7.6
3. 30分未満	48	6.2
4. 1時間未満	7	0.9
5. 1時間以上	7	0.9
無回答	628	80.5
全体	780	100.0

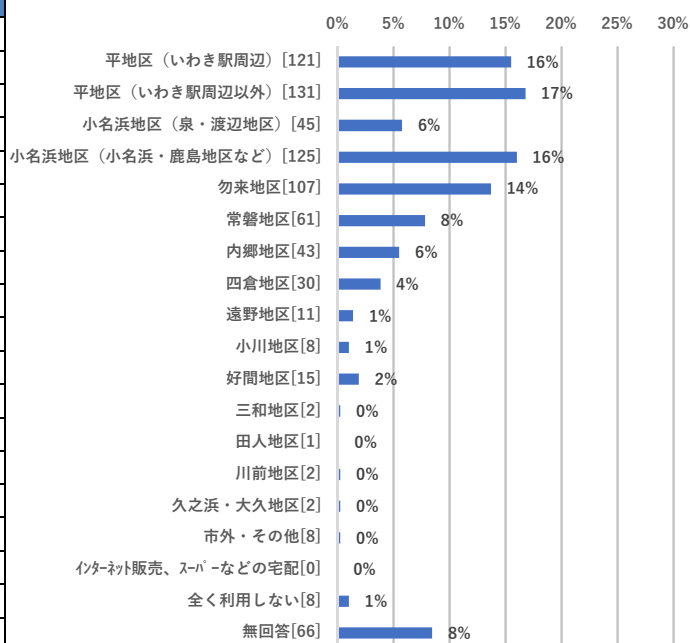


郵便局、銀行

【利用する場所】

- 「平地区（いわき駅周辺以外）」が16.8%で最も高く、次いで「小名浜地区（小名浜・鹿島地区など）」16.0%、「平地区（いわき駅周辺）」15.5%の順となっています。

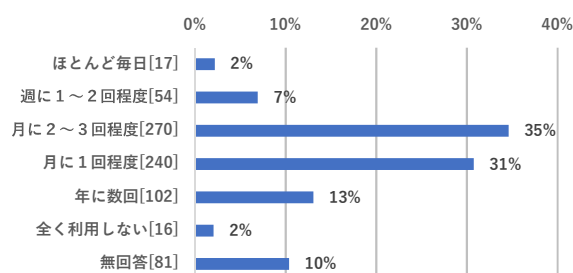
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 平地区（いわき駅周辺）	121	15.5
2. 平地区（いわき駅周辺以外）	131	16.8
3. 小名浜地区（泉・渡辺地区）	45	5.8
4. 小名浜地区（小名浜・鹿島地区など）	125	16.0
5. 勿来地区	107	13.7
6. 常磐地区	61	7.8
7. 内郷地区	43	5.5
8. 四倉地区	30	3.8
9. 遠野地区	11	1.4
10. 小川地区	8	1.0
11. 好間地区	15	1.9
12. 三和地区	2	0.3
13. 田人地区	1	0.1
14. 川前地区	2	0.3
15. 久之浜・大久地区	2	0.3
16. 市外・その他	2	0.3
17. インターネット販売・スーパーなどの宅配	0	0.0
18. 全く利用しない	8	1.0
無回答	66	8.5
全体	780	100.0



【施設の利用頻度】

- 「月に2～3回程度」が34.6%で最も高く、次いで「月に1回程度」30.8%、「年に数回程度」13.1%順となっています。

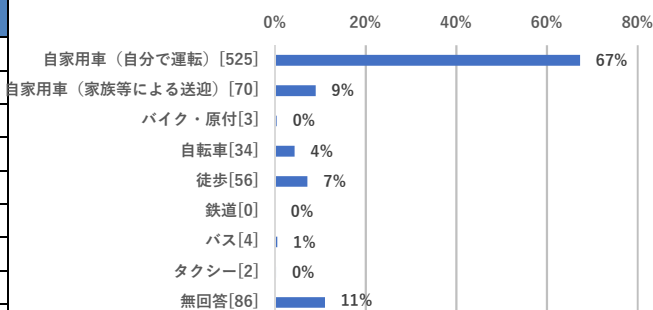
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. ほとんど毎日	17	2.2
2. 週に1～2回程度	54	6.9
3. 月に2～3回程度	270	34.6
4. 月に1回程度	240	30.8
5. 年に数回	102	13.1
6. 全く利用しない	16	2.1
無回答	81	10.4
全体	780	100.0



【交通手段】

- 「自家用車（自分で運転）」が67.3%で圧倒的に高く、「自家用車（家族等による送迎）」9.0%を含めると、移動手段として自家用車利用が7割を超えていますが、他の施設に比べて「自転車」「徒歩」の利用者も多い傾向にあります。

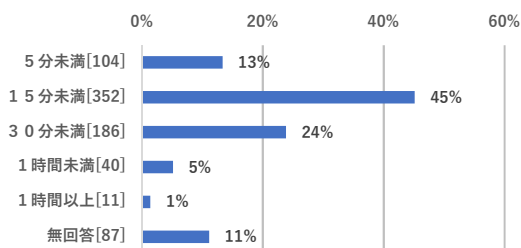
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 自家用車（自分で運転）	525	67.3
2. 自家用車（家族等による送迎）	70	9.0
3. バイク・原付	3	0.4
4. 自転車	34	4.4
5. 徒歩	56	7.2
6. 鉄道	0	0.0
7. バス	4	0.5
8. タクシー	2	0.3
無回答	86	11.0
全体	780	100.0



【所要時間】

- 「15分未満」が45.1%で最も高く、次いで「30分未満」23.8%、「5分未満」13.3%の順となっています。年代別にみても全体と同様の傾向となっています。

選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 5分未満	104	13.3
2. 15分未満	352	45.1
3. 30分未満	186	23.8
4. 1時間未満	40	5.1
5. 1時間以上	11	1.4
無回答	87	11.2
全体	780	100.0

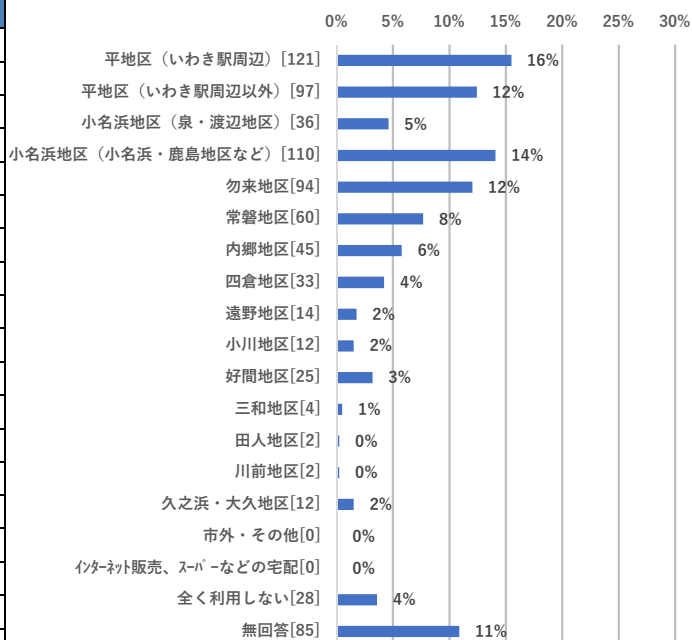


市役所（支所）

【利用する場所】

- 「平地区（いわき駅周辺）」が15.5%で最も高く、次いで「小名浜地区（小名浜・鹿島地区など）」14.1%、「平地区（いわき駅周辺以外）」12.4%の順となっています。

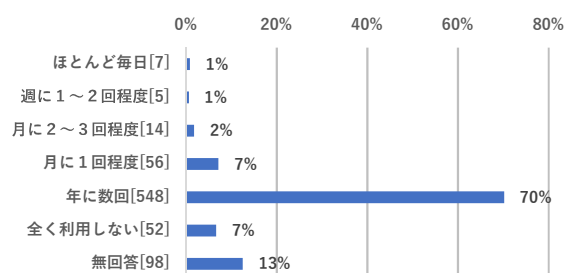
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 平地区（いわき駅周辺）	121	15.5
2. 平地区（いわき駅周辺以外）	97	12.4
3. 小名浜地区（泉・渡辺地区）	36	4.6
4. 小名浜地区（小名浜・鹿島地区など）	110	14.1
5. 勿来地区	94	12.1
6. 常磐地区	60	7.7
7. 内郷地区	45	5.8
8. 四倉地区	33	4.2
9. 遠野地区	14	1.8
10. 小川地区	12	1.5
11. 好間地区	25	3.2
12. 三和地区	4	0.5
13. 田人地区	2	0.3
14. 川前地区	2	0.3
15. 久之浜・大久地区	12	1.5
16. 市外・その他	0	0.0
17. インターネット販売・スーパーなどの宅配	0	0.0
18. 全く利用しない	28	3.6
無回答	85	10.9
全体	780	100.0



【施設の利用頻度】

- 「年に数回」が70.3%で最も高く、次いで「月に1回程度」7.2%、「全く利用しない」6.7%順となっています（「無回答」を除く）。

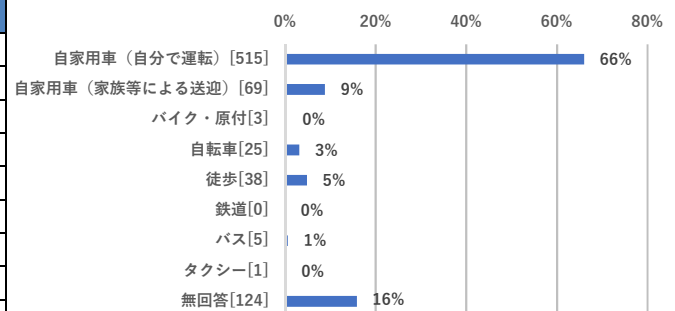
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. ほとんど毎日	7	0.9
2. 週に1～2回程度	5	0.6
3. 月に2～3回程度	14	1.8
4. 月に1回程度	56	7.2
5. 年に数回	548	70.3
6. 全く利用しない	52	6.7
無回答	98	12.6
全体	780	100.0



【交通手段】

- 「自家用車（自分で運転）」が66.0%で圧倒的に高く、「自家用車（家族等による送迎）」8.8%を含めると、移動手段として自家用車利用が7割を超えています。

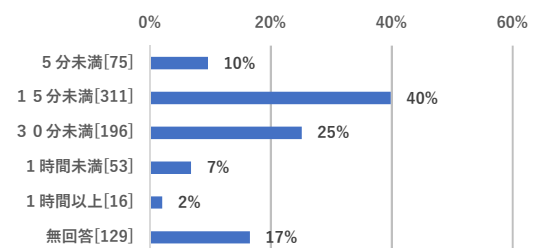
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 自家用車（自分で運転）	515	66.0
2. 自家用車（家族等による送迎）	69	8.8
3. バイク・原付	3	0.4
4. 自転車	25	3.2
5. 徒歩	38	4.9
6. 鉄道	0	0.0
7. バス	5	0.6
8. タクシー	1	0.1
無回答	124	15.9
全体	780	100.0



【所要時間】

- 「15 分未満」が39.9%で最も高く、次いで「30 分未満」25.1%、「5 分未満」9.6%の順となっています。年代別にみても、ほぼ全体と同様の傾向となっています。

選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 5 分未満	75	9.6
2. 15 分未満	311	39.9
3. 30 分未満	196	25.1
4. 1 時間未満	53	6.8
5. 1 時間以上	16	2.1
無回答	129	16.5
全体	780	100.0

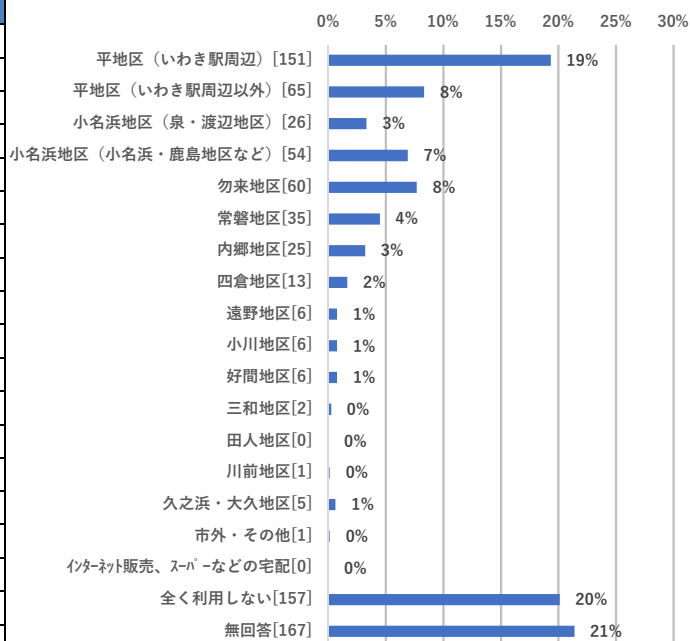


公民館、図書館

【利用する場所】

- 「平地区（いわき駅周辺）」が19.4%で最も高く、次いで「平地区（いわき駅周辺以外）」8.3%、「勿来地区」7.7%の順となっています。

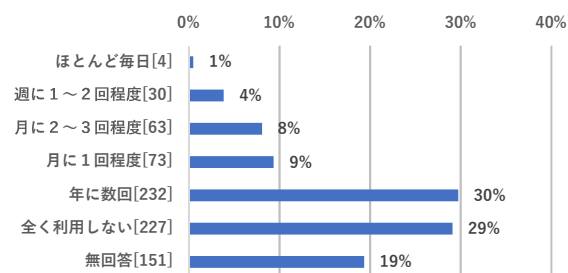
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 平地区（いわき駅周辺）	151	19.4
2. 平地区（いわき駅周辺以外）	65	8.3
3. 小名浜地区（泉・渡辺地区）	26	3.3
4. 小名浜地区（小名浜・鹿島地区など）	54	6.9
5. 勿来地区	60	7.7
6. 常磐地区	35	4.5
7. 内郷地区	25	3.2
8. 四倉地区	13	1.7
9. 遠野地区	6	0.8
10. 小川地区	6	0.8
11. 好間地区	6	0.8
12. 三和地区	2	0.3
13. 田人地区	0	0.0
14. 川前地区	1	0.1
15. 久之浜・大久地区	5	0.6
16. 市外・その他	1	0.1
17. インターネット販売・スーパーなどの宅配	0	0.0
18. 全く利用しない	157	20.1
無回答	167	21.4
全体	780	100.0



【施設の利用頻度】

- 「年に数回」が29.7%で最も高く、次いで「全く利用しない」29.1%、「月に1回程度」9.4%順となっています（「無回答」を除く）。

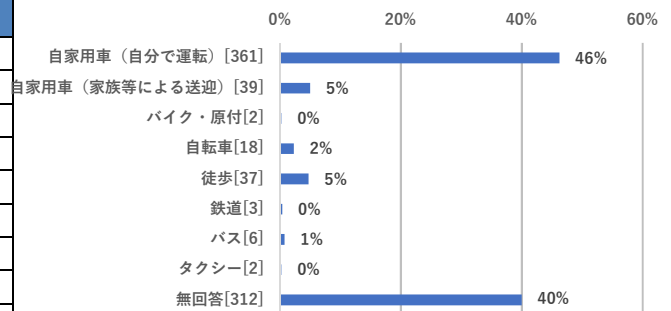
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. ほとんど毎日	4	0.5
2. 週に1～2回程度	30	3.8
3. 月に2～3回程度	63	8.1
4. 月に1回程度	73	9.4
5. 年に数回	232	29.7
6. 全く利用しない	227	29.1
無回答	151	19.4
全体	780	100.0



【交通手段】

- 「自家用車（自分で運転）」が46.3%で圧倒的に高く、次いで「自家用車（家族等による送迎）」5.0%、「徒歩」4.7%の順となっています（「無回答」を除く）。

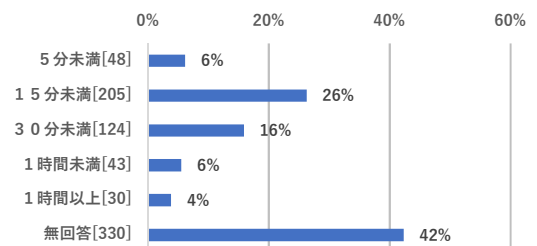
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 自家用車（自分で運転）	361	46.3
2. 自家用車（家族等による送迎）	39	5.0
3. バイク・原付	2	0.3
4. 自転車	18	2.3
5. 徒歩	37	4.7
6. 鉄道	3	0.4
7. バス	6	0.8
8. タクシー	2	0.3
無回答	312	40.0
全体	780	100.0



【所要時間】

- 「15 分未満」が26.3%で最も高く、次いで「30 分未満」15.9%、「5 分未満」6.2%の順となっています（「無回答」を除く）。

選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 5 分未満	48	6.2
2. 15 分未満	205	26.3
3. 30 分未満	124	15.9
4. 1 時間未満	43	5.5
5. 1 時間以上	30	3.8
無回答	330	42.3
全体	780	100.0

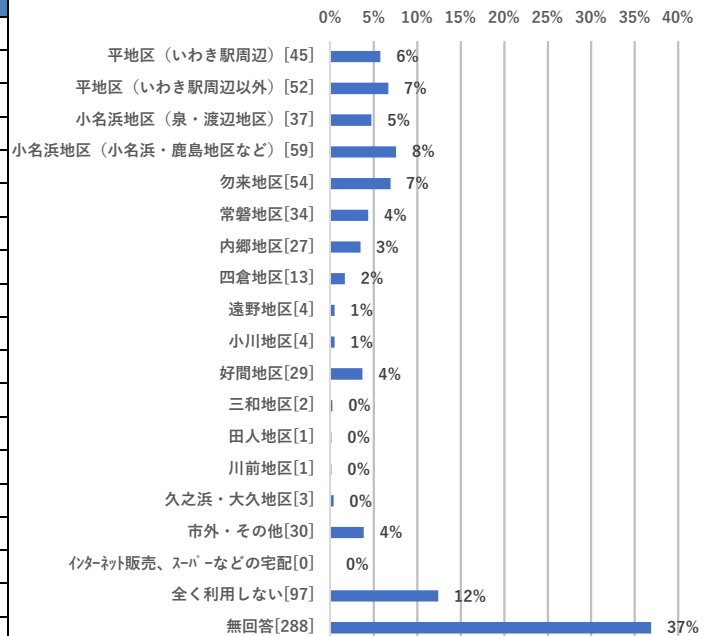


勤務先

【利用する場所】

- 回答者の半数以上を 60 歳以上の方が占めていることもあり、「全く利用しない」が 12.4%で最も高く、次いで「小名浜地区（小名浜・鹿島地区など）」7.6%、「勿来地区」6.9%の順となっています（「無回答」を除く）。

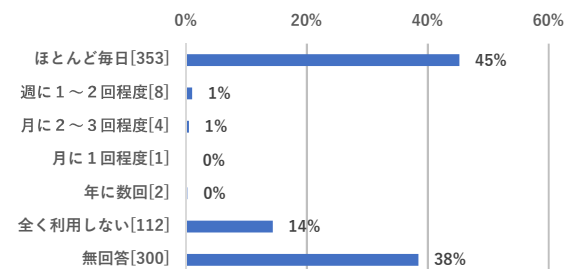
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 平地区（いわき駅周辺）	45	5.8
2. 平地区（いわき駅周辺以外）	52	6.7
3. 小名浜地区（泉・渡辺地区）	37	4.7
4. 小名浜地区（小名浜・鹿島地区など）	59	7.6
5. 勿来地区	54	6.9
6. 常磐地区	34	4.4
7. 内郷地区	27	3.5
8. 四倉地区	13	1.7
9. 遠野地区	4	0.5
10. 小川地区	4	0.5
11. 好間地区	29	3.7
12. 三和地区	2	0.3
13. 田人地区	1	0.1
14. 川前地区	1	0.1
15. 久之浜・大久地区	3	0.4
16. 市外・その他	30	3.8
17. インターネット販売・スーパーなどの宅配	0	0.0
18. 全く利用しない	97	12.4
無回答	288	36.9
全体	780	100.0



【施設の利用頻度】

- 「ほとんど毎日」が 45.3%で最も高く、次いで「全く利用しない」14.4%の順となっています（「無回答」を除く）。

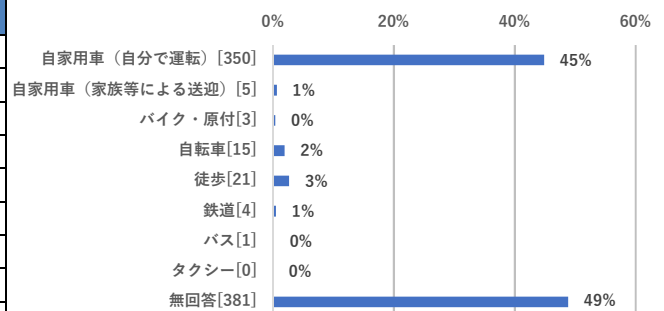
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. ほとんど毎日	353	45.3
2. 週に1～2回程度	8	1.0
3. 月に2～3回程度	4	0.5
4. 月に1回程度	1	0.1
5. 年に数回	2	0.3
6. 全く利用しない	112	14.4
無回答	300	38.5
全体	780	100.0



【交通手段】

- 「自家用車（自分で運転）」が44.9%で圧倒的に高く、次いで、「徒歩」2.7%、「自転車」1.9%の順となっています（「無回答」を除く）。

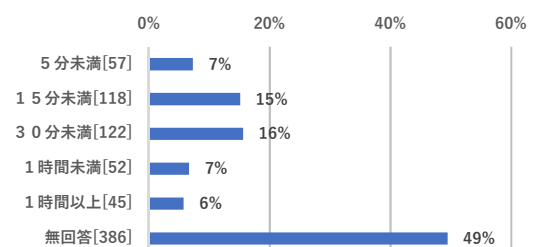
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 自家用車（自分で運転）	350	44.9
2. 自家用車（家族等による送迎）	5	0.6
3. バイク・原付	3	0.4
4. 自転車	15	1.9
5. 徒歩	21	2.7
6. 鉄道	4	0.5
7. バス	1	0.1
8. タクシー	0	0.0
無回答	381	48.8
全体	780	100.0



【所要時間】

- 「30 分未満」が15.6%で最も高く、次いで「15 分未満」15.1%、「5 分未満」7.3%の順となっています（「無回答」を除く）。

選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 5 分未満	57	7.3
2. 15 分未満	118	15.1
3. 30 分未満	122	15.6
4. 1 時間未満	52	6.7
5. 1 時間以上	45	5.8
無回答	386	49.5
全体	780	100.0



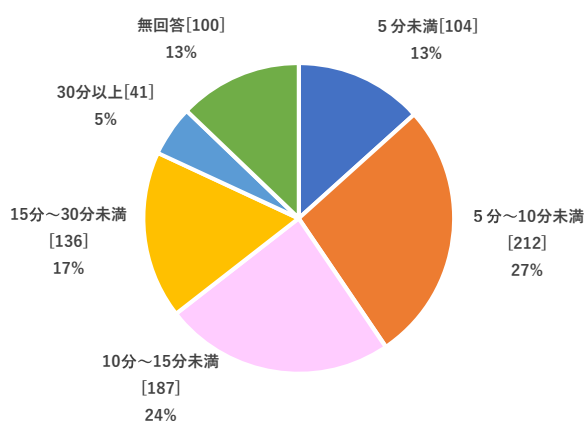
② 日常サービス施設（商業・医療・子育て支援・公共施設など）を徒歩や自転車で利用する場合の施設までの許容時間（問8）

あなたが日常サービス施設（商業・医療・子育て支援・公共施設など）を利用する場合、所要時間がどれくらいなら徒歩や自転車で利用しますか？あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

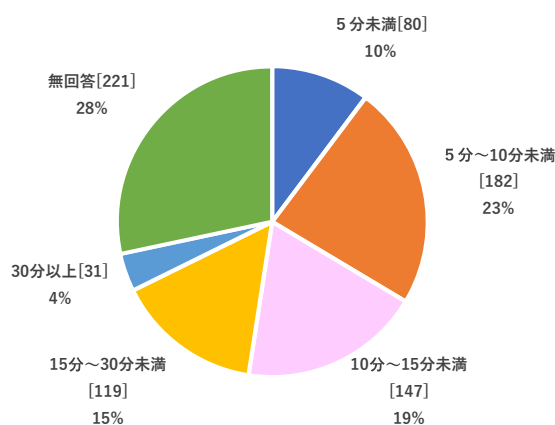
- 「徒歩」「自転車」とともに「5分～10分未満」が最も高く、次いで「10分～15分未満」、「15分～30分未満」の順となっています。年代別にみても、概ね同様の傾向になっています。

選択肢	徒歩		自転車	
	回答数 (世帯)	構成比 (%)	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 5分未満	104	13.3	80	10.3
2. 5分～10分未満	212	27.2	182	23.3
3. 10分～15分未満	187	24.0	147	18.8
4. 15分～30分未満	136	17.4	119	15.3
5. 30分以上	41	5.3	31	4.0
無回答	100	12.8	221	28.3
全体	780	100.0	780	100.0

徒歩



自転車



③ 徒歩や自転車で駅・バス停まで行く場合の許容時間（問9）

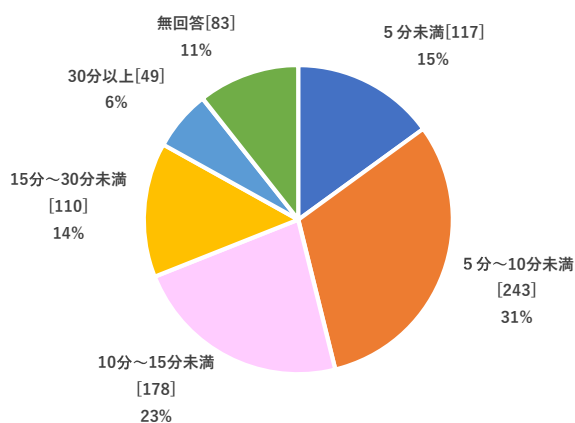
あなたが鉄道・バスを利用する場合、駅、バス停までの所要時間がどれくらまでなら徒歩や自転車でいきますか？あてはまるものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

【鉄道駅】

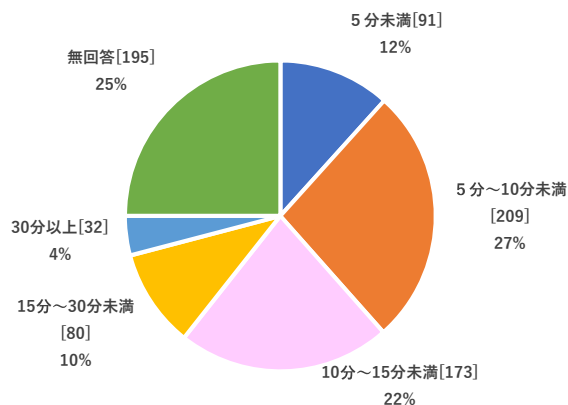
- 「徒歩」「自転車」とともに「5分～10分未満」が最も高く、次いで「10分～15分未満」、「15分～30分未満」の順となっています。

選択肢	徒歩		自転車	
	回答数 (世帯)	構成比 (%)	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 5分未満	117	15.0	91	11.7
2. 5分～10分未満	243	31.2	209	26.8
3. 10分～15分未満	178	22.8	173	22.2
4. 15分～30分未満	110	14.1	80	10.3
5. 30分以上	49	6.3	32	4.1
無回答	83	10.3	195	25.0
全体	780	100.0	780	100.0

徒歩



自転車

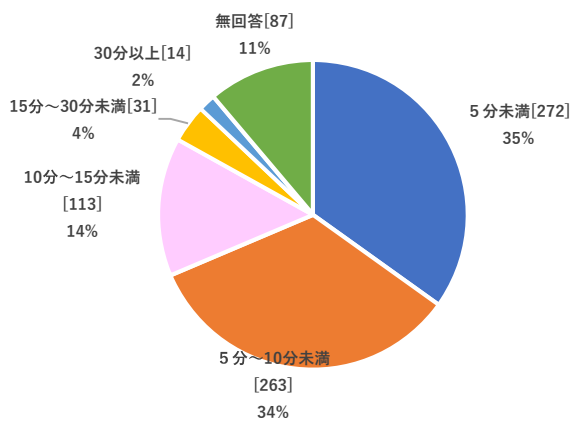


【バス停】

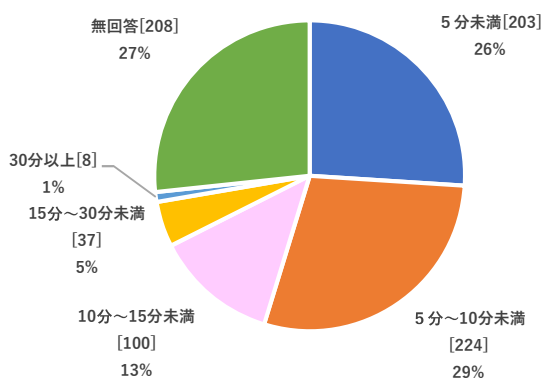
- 「徒歩」では「5分未満」、「自転車」では「5分～10分未満」が最も高くなっています。（「無回答」を除く）。

選択肢	徒歩		自転車	
	回答数 (世帯)	構成比 (%)	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 5分未満	272	34.9	203	26.0
2. 5分～10分未満	263	33.7	224	28.7
3. 10分～15分未満	113	14.5	100	12.8
4. 15分～30分未満	31	4.0	37	4.7
5. 30分以上	14	1.8	8	1.0
無回答	87	11.2	208	26.7
全体	780	100.0	780	100.0

徒歩



自転車

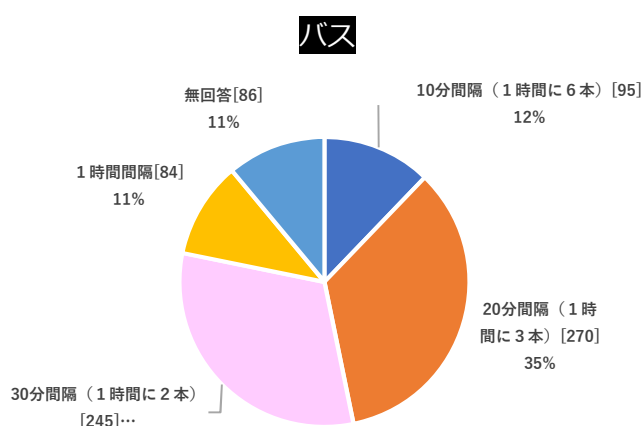
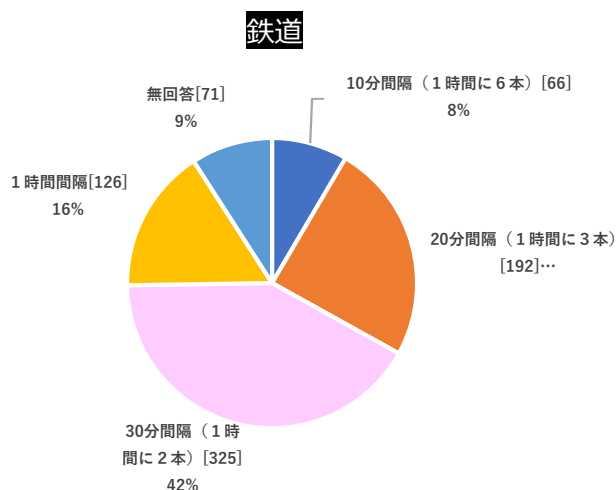


④ 鉄道・バスの運行間隔に対する許容時間（問 10）

近くに駅、バス停があったとして、鉄道・バスの運行間隔としてどれくらいが望ましいと考えますか？あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

- 「鉄道」は「30分間隔（1時間に2本）」が41.7%で最も高く、次いで「20分間隔（1時間に3本）」24.6%、「1時間間隔」16.2%の順となっています。
- 「バス」は「20分間隔（1時間に3本）」が34.6%で最も高く、次いで「30分間隔（1時間に2本）」31.4%、「10分間隔（1時間に6本）」12.2%の順となっています。

選択肢	鉄道		バス	
	回答数 (世帯)	構成比 (%)	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 10分間隔（1時間に6本）	66	8.5	95	12.2
2. 20分間隔（1時間に3本）	192	24.6	270	34.6
3. 30分間隔（1時間に2本）	325	41.7	245	31.4
4. 1時間間隔	126	16.2	84	10.8
無回答	71	9.1	86	11.0
全体	780	100.0	780	100.0



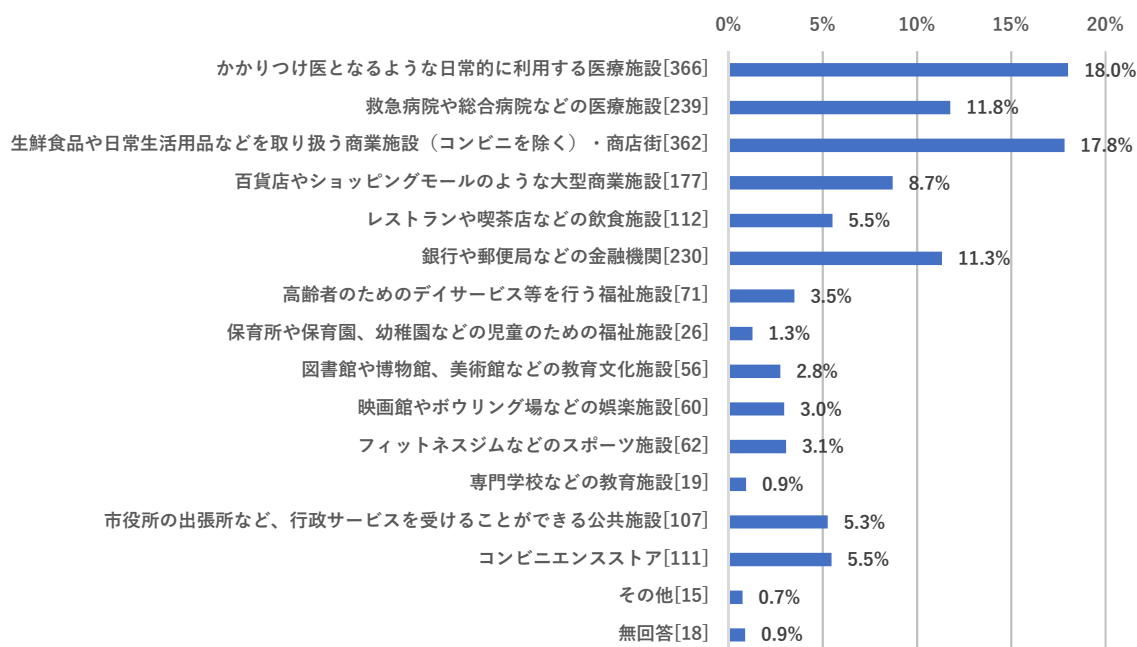
⑤ 日常生活において居住地にあれば生活しやすい施設（問 1 1）

あなたは日常生活において、普段お住まいの地域にはどのような施設があれば生活しやすいと考えますか？あてはまる番号に○をつけてください（3つまで）。

- 「かかりつけ医となるような日常的に利用する医療施設」が 18.0%で最も高く、次いで「生鮮食品や日常生活用品などを取り扱う商業施設（コンビニを除く）・商店街」17.8%、「救急病院や総合病院などの医療施設」11.8%の順になっています。

（複数回答）

選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. かかりつけ医となるような日常的に利用する医療施設	366	18.0
2. 救急病院や総合病院などの医療施設	239	11.8
3. 生鮮食品や日常生活用品などを取り扱う商業施設（コンビニを除く）・商店街	362	17.8
4. 百貨店やショッピングモールのような大型商業施設	177	8.7
5. レストランや喫茶店などの飲食施設	112	5.5
6. 銀行や郵便局などの金融機関	230	11.3
7. 高齢者のためのデイサービス等を行う福祉施設	71	3.5
8. 保育所や保育園、幼稚園などの児童のための福祉施設	26	1.3
9. 図書館や博物館、美術館などの教育文化施設	56	2.8
10. 映画館やボウリング場などの娯楽施設	60	3.0
11. フィットネスジムなどのスポーツ施設	62	3.1
12. 専門学校などの教育施設	19	0.9
13. 市役所の出張所など、行政サービスを受けることができる公共施設	107	5.3
14. コンビニエンスストア	111	5.5
15. その他	15	0.7
無回答	18	0.9
全体	2,031	100.0



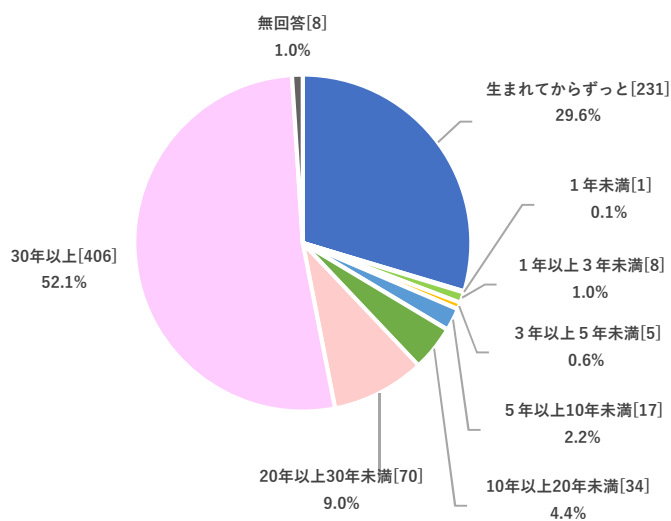
(3) 住まいについて【問12～問20】

① 居住年数（問12）

あなたのいわき市での通算の居住年数について、あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

- 「30年以上」が52.1%で最も高く、次いで「生まれてからずっと」29.6%、「20年以上30年未満」9.0%の順となっています。

選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 生まれてからずっと	231	29.6
2. 1年未満	1	0.1
3. 1年以上3年未満	8	1.0
4. 3年以上5年未満	5	0.6
5. 5年以上10年未満	17	2.2
6. 10年以上20年未満	34	4.4
7. 20年以上30年未満	70	9.0
8. 30年以上	406	52.1
不明/無効	8	1.0
全体	780	100.0

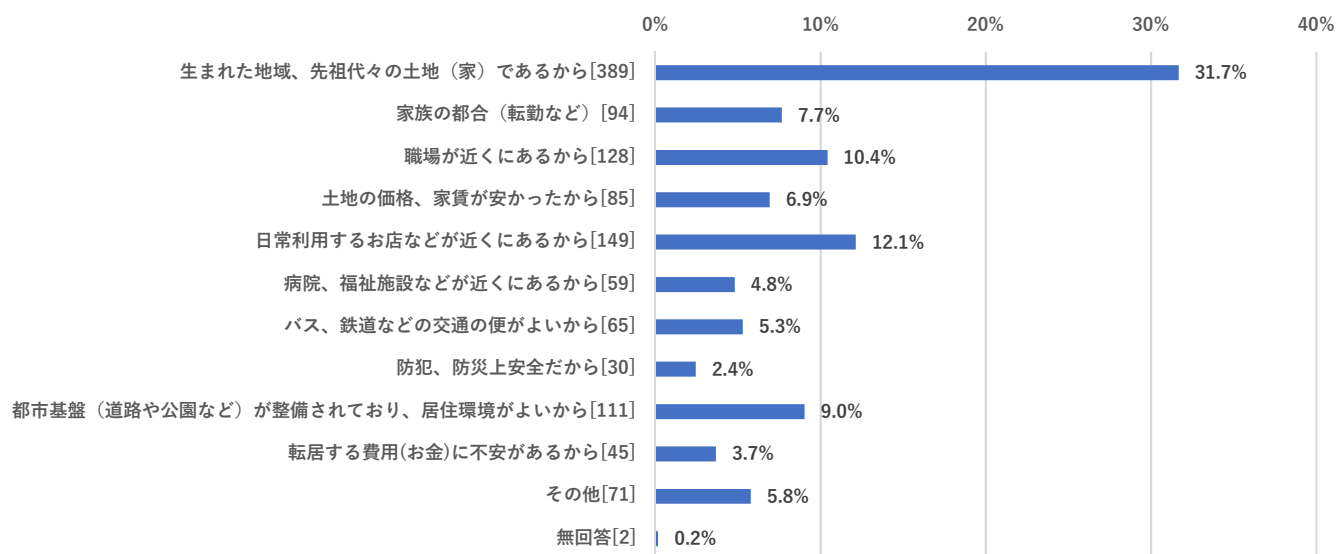


② 住んでいる理由（問13）

現在のお住まいに住んでいる理由について、主にあてはまる番号に○をつけてください（3つまで）。

- 「生まれた地域、先祖代々の土地（家）であるから」が31.7%で最も高く、次いで「日常利用するお店などが近くにあるから」12.1%、「職場が近くにあるから」10.4%の順となっています。

(複数回答)		
選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 生まれた地域、先祖代々の土地（家）であるから	389	31.7
2. 家族の都合（転勤など）	94	7.7
3. 職場が近くにあるから	128	10.4
4. 土地の価格、家賃が安かったから	85	6.9
5. 日常利用するお店などが近くにあるから	149	12.1
6. 病院、福祉施設などが近くにあるから	59	4.8
7. バス、鉄道などの交通の便がよいから	65	5.3
8. 防犯、防災上安全だから	30	2.4
9. 都市基盤（道路や公園など）が整備されており、居住環境がよいから	111	9.0
10. 転居する費用（お金）に不安があるから	45	3.7
11. その他	71	5.8
無回答	2	0.2
全体	1,228	100.0

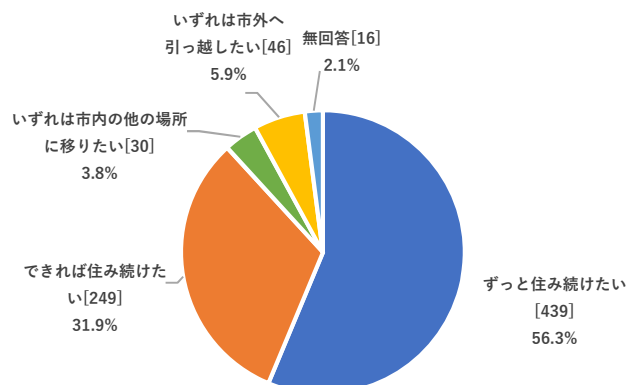


③ 永住意向（問 1 4）

今後もいわき市に住み続けたいと思いますか？あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

- 「ずっと住み続けたい」が56.3%で最も高く、次いで「できれば住み続けたい」31.9%となっており、今後も住み続けたいとの意向が約9割を占め、定住意向が強くなっています。

選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. ずっと住み続けたい	439	56.3
2. できれば住み続けたい	249	31.9
3. いずれは市内の他の場所に移りたい	30	3.8
4. いずれは市外へ引っ越したい	46	5.9
無回答	16	2.1
全体	780	100.0



④ 住み続けたい理由（問 1 5）

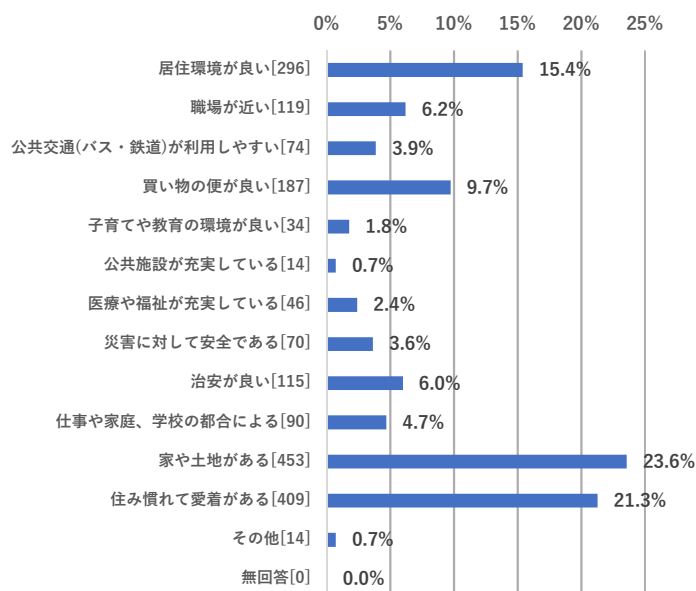
住み続けたい理由について、該当するすべての番号に○をつけてください。

- ※ 問 1 4 で「1. ずっと住み続けたい」または「2. できれば住み続けたい」を選んだ方のみの回答

- 「家や土地がある」が23.6%で最も高く、次いで「住み慣れて愛着がある」21.3%、「居住環境が良い」15.4%の順となっています。

(複数回答)

選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 居住環境が良い	296	15.4
2. 職場に近い	119	6.2
3. 公共交通(バス・鉄道)が利用しやすい	74	3.9
4. 買い物の便が良い	187	9.7
5. 子育てや教育の環境が良い	34	1.8
6. 公共施設が充実している	14	0.7
7. 医療や福祉が充実している	46	2.4
8. 災害に対して安全である	70	3.6
9. 治安が良い	115	6.0
10. 仕事や家庭、学校の都合による	90	4.7
11. 家や土地がある	453	23.6
12. 住み慣れて愛着がある	409	21.3
13. その他	14	0.7
無回答	0	0.0
全体	1,921	100.0



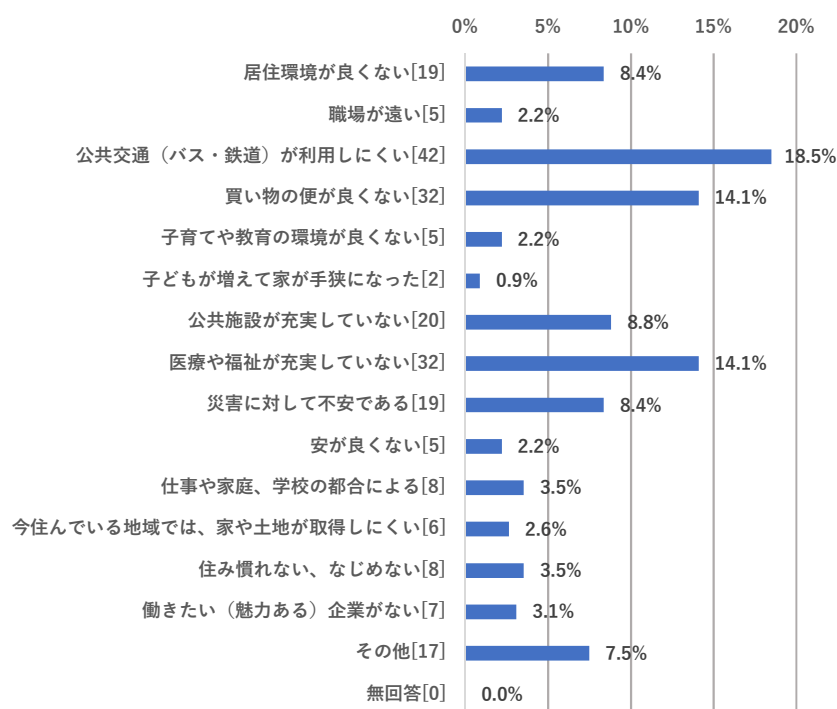
⑤ 転居したい理由（問16）

転居したい理由について、該当するすべての番号に○をつけてください。

※ 問14で「3. いずれは市内の他の場所に移りたい」または「4. いずれは市外へ引っ越したい」を選んだ方だけの回答

- 「公共交通（バス・鉄道）が利用しにくい」が18.5%で最も高く、次いで「買い物の便が良くない」「医療や福祉が充実していない」が並んで14.1%の順となっています。

選択肢	(複数回答)	
	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 居住環境が良くない	19	8.4
2. 職場が遠い	5	2.2
3. 公共交通（バス・鉄道）が利用しにくい	42	18.5
4. 買い物の便が良くない	32	14.1
5. 子育てや教育の環境が良くない	5	2.2
6. 子どもが増えて家が手狭になった	2	0.9
7. 公共施設が充実していない	20	8.8
8. 医療や福祉が充実していない	32	14.1
9. 災害に対して不安である	19	8.4
10. 治安が良くない	5	2.2
11. 仕事や家庭、学校の都合による	8	3.5
12. 今住んでいる地域では、家や土地が取得しにくい	6	2.6
13. 住み慣れない、なじめない	8	3.5
14. 働きたい（魅力ある）企業がない	7	3.1
15. その他	17	7.5
無回答	0	0.0
全体	227	100.0



⑥ 転居先で重視する事項（問 1 7）

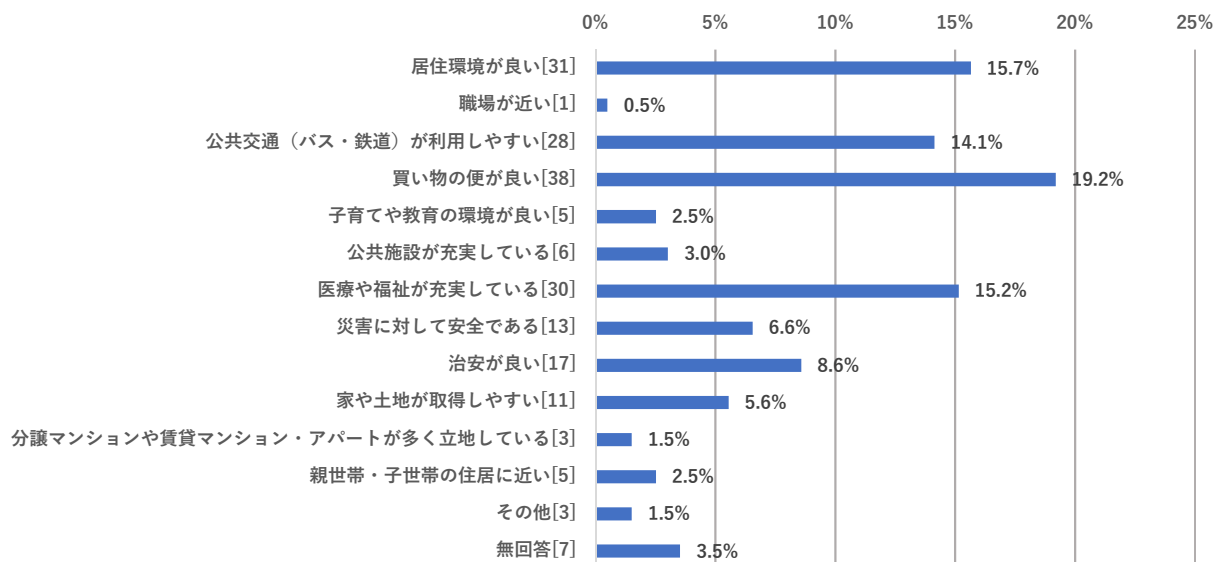
住み替える場合に重視する点について、主にあてはまる番号の○をつけてください。

※ 問 1 4 で「3. いずれは市内の他の場所に移りたい」または「4. いずれは市外へ引っ越したい」を選んだ方のみの回答

- 「買い物の便が良い」が 19.2%で最も高く、次いで「居住環境が良い」15.7%、「医療や福祉が充実している」15.2%順となっており、問 1 6 の「転居したい理由」の回答で不満が高い項目について重視している割合が高くなっています。

(複数回答)

選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 居住環境が良い	31	15.7
2. 職場に近い	1	0.5
3. 公共交通（バス・鉄道）が利用しやすい	28	14.1
4. 買い物の便が良い	38	19.2
5. 子育てや教育の環境が良い	5	2.5
6. 公共施設が充実している	6	3.0
7. 医療や福祉が充実している	30	15.2
8. 災害に対して安全である	13	6.6
9. 治安が良い	17	8.6
10. 家や土地が取得しやすい	11	5.6
11. 分譲マンションや賃貸マンション・アパートが多く立地している	3	1.5
12. 親世帯・子世帯の住居に近い	5	2.5
13. その他	3	1.5
無回答	7	3.5
全体	198	100.0



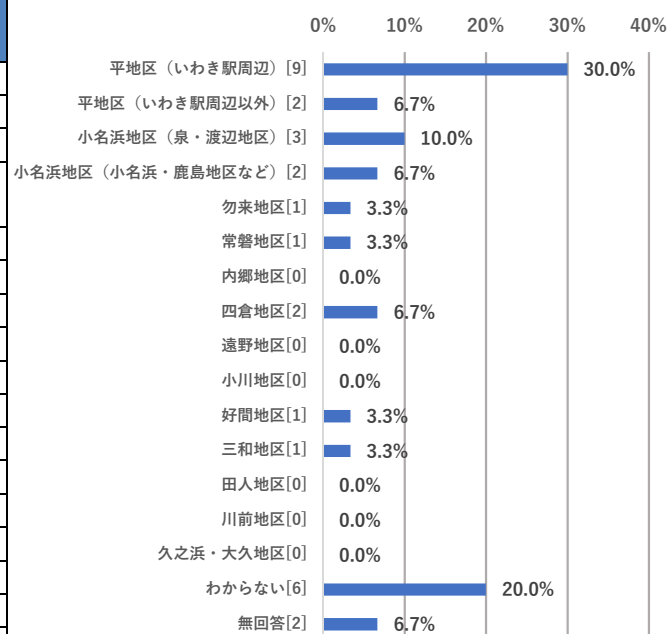
⑦ 住み替える場合に転居したい地域（問 1 8）

いわき市内で住み替える場合に住みたいと思う地域を 1 つ選び、番号に○をつけてください。

※ 問 1 4 で「3. いずれは市内の他の場所に移りたい」を選んだ方のみの回答

- 「平地区（いわき駅周辺）」が 30.0%で最も高く、次いで「わからない」20.0%、「小名浜地区（泉・渡辺周辺）」10.0%の順となっています。

選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 平地区（いわき駅周辺）	9	30.0
2. 平地区（いわき駅周辺以外）	2	6.7
3. 小名浜地区（泉・渡辺地区）	3	10.0
4. 小名浜地区（小名浜・鹿島地区など）	2	6.7
5. 勿来地区	1	3.3
6. 常磐地区	1	3.3
7. 内郷地区	0	0.0
8. 四倉地区	2	6.7
9. 遠野地区	0	0.0
10. 小川地区	0	0.0
11. 好間地区	1	3.3
12. 三和地区	1	3.3
13. 田人地区	0	0.0
14. 川前地区	0	0.0
15. 久之浜・大久地区	0	0.0
16. わからない	6	20.0
無回答	2	6.7
全体	30	100.0



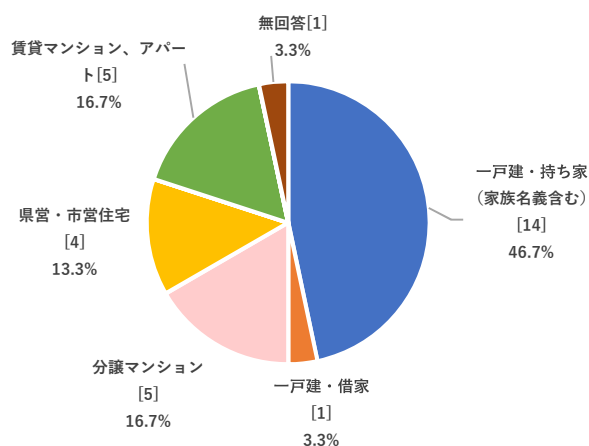
⑧ 住み替える場合の居住形態（問 1 9）

住み替える場合、どのような居住形態に住み替えたいですか？あてはまるものを 1 つ選び、番号に○をつけてください。

※ 問 1 4 で「3. いずれは市内の他の場所に移りたい」を選んだ方のみの回答

- 「一戸建・持ち家（家族名義含む）」が 46.7%で最も高く、次いで「分譲マンション（家族名義含む）」「賃貸マンション、アパート」が並んで 16.7%の順となっています。

選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 一戸建・持ち家（家族名義含む）	14	46.7
2. 一戸建・借家	1	3.3
3. 分譲マンション（家族名義含む）	5	16.7
4. 県営・市営住宅	4	13.3
5. 社宅、寮、官舎	0	0.0
6. 賃貸マンション、アパート	5	16.7
7. その他	0	0.0
無回答	1	3.3
全体	30	100.0



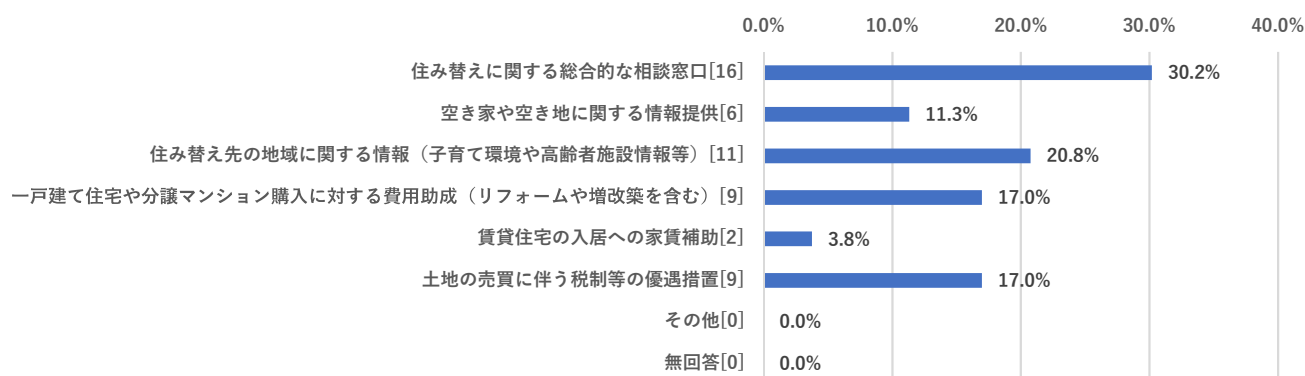
⑨ 住み替える場合にあれば良い制度（問 20）

住み替える場合に、どのような制度があれば良い（活用したい）と思いますか？あてはまる番号に○をつけてください（2つまで）。

※ 問14で「3. いずれは市内の他の場所に移りたい」を選んだ方のみの回答

- 「住み替えに関する総合的な相談窓口」が 30.2%で最も高く、次いで「住み替え先の地域に関する情報（子育て環境や高齢者施設情報等）」20.8%「一戸建て住宅や分譲マンション購入に対する費用助成（リフォームや増改築を含む）」「土地の売買に伴う税制等の優遇措置」が並んで 17.0%の順となっています。

選択肢	(複数回答)	
	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 住み替えに関する総合的な相談窓口	16	30.2
2. 空き家や空き地に関する情報提供	6	11.3
3. 住み替え先の地域に関する情報（子育て環境や高齢者施設情報等）	11	20.8
4. 一戸建て住宅や分譲マンション購入に対する費用助成（リフォームや増改築を含む）	9	17.0
5. 賃貸住宅の入居への家賃補助	2	3.8
6. 土地の売買に伴う税制等の優遇措置	9	17.0
7. その他	0	0.0
無回答	0	0.0
全体	53	100.0



(4) これからのいわき市のまちづくりについて【問21～問25】

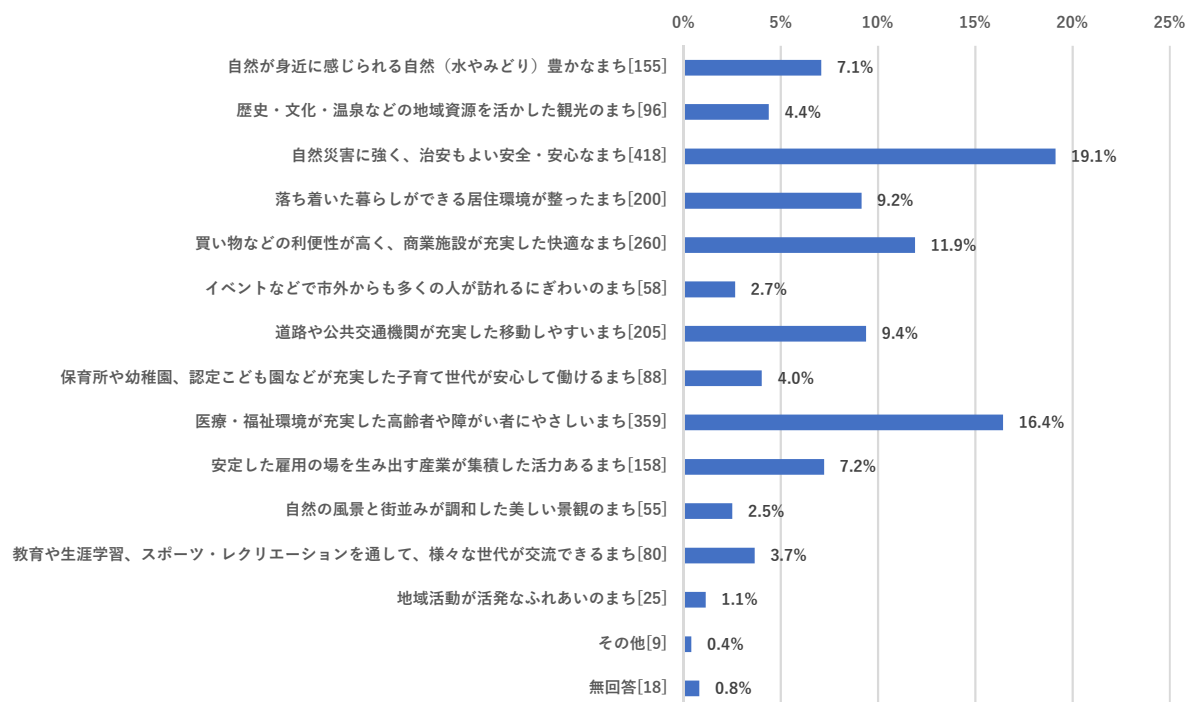
① いわき市の将来像（問21）

あなたは、いわき市が将来どのようなまちになってほしいと思いますか？特にこうなって欲しいという項目を選び、番号に○をつけてください（3つまで）。

- 「自然災害に強く、治安もよい安全・安心なまち」が19.1%で最も高く、次いで「医療・福祉環境が充実した高齢者や障がい者にやさしいまち」16.4%、「買い物などの利便性が高く、商業施設が充実した快適なまち」11.9%の順となっています。

（複数回答）

選択肢	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 自然が身近に感じられる自然（水やみどり）豊かなまち	155	7.1
2. 歴史・文化・温泉などの地域資源を活かした観光のまち	96	4.4
3. 自然災害に強く、治安もよい安全・安心なまち	418	19.1
4. 落ち着いた暮らしができる居住環境が整ったまち	200	9.2
5. 買い物などの利便性が高く、商業施設が充実した快適なまち	260	11.9
6. イベントなどで市外からも多くの人が訪れるにぎわいのまち	58	2.7
7. 道路や公共交通機関が充実した移動しやすいまち	205	9.4
8. 保育所や幼稚園、認定こども園などが充実した子育て世代が安心して働けるまち	88	4.0
9. 医療・福祉環境が充実した高齢者や障がい者にやさしいまち	359	16.4
10. 安定した雇用の場を生み出す産業が集積した活力あるまち	158	7.2
11. 自然の風景と街並みが調和した美しい景観のまち	55	2.5
12. 教育や生涯学習、スポーツ・レクリエーションを通して、様々な世代が交流できるまち	80	3.7
13. 地域活動が活発なふれあいのまち	25	1.1
14. その他	9	0.4
無回答	18	0.8
全体	2,184	100.0



② 中心市街地について（問 2 2、2 3）

【中心市街地のあるべき姿】（問 2 2）

これからの中心市街地は、どのようにあって欲しいと考えますか？あてはまるものを選び、番号に○をつけてください（3つまで）。

- 「医療・福祉・子育て支援機能など様々な機能が充実した市街地（福祉・教育機能などが充実）」が 25.9%で最も高く、次いで「公共交通機関が充実し、徒歩で移動できる市街地（公共交通機関が充実）」25.5%、「娯楽施設をはじめとした商業施設が充実した市街地（商業機能が充実）」14.6%の順となっています。

選択肢	(複数回答)	
	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 多くの企業が立地する市街地（就業選択先が充実）	207	10.8
2. 分譲マンションや賃貸マンションが多く立地する市街地（居住機能が充実）	31	1.6
3. 娯楽施設をはじめとした商業施設が充実した市街地（商業機能が充実）	280	14.6
4. 観光客が多く訪れる市街地（観光・物産機能が充実）	147	7.7
5. 公共交通機関が充実し、徒歩で移動できる市街地（公共交通機関が充実）	489	25.5
6. 医療・福祉・子育て支援機能など様々な機能が充実した市街地（福祉・教育機能などが充実）	496	25.9
7. 公園や広場が充実、統一された良好な街並み景観がある市街地（公園・緑地が充実）	258	13.5
8. その他	5	0.3
無回答	3	0.2
全体	1,916	100.0

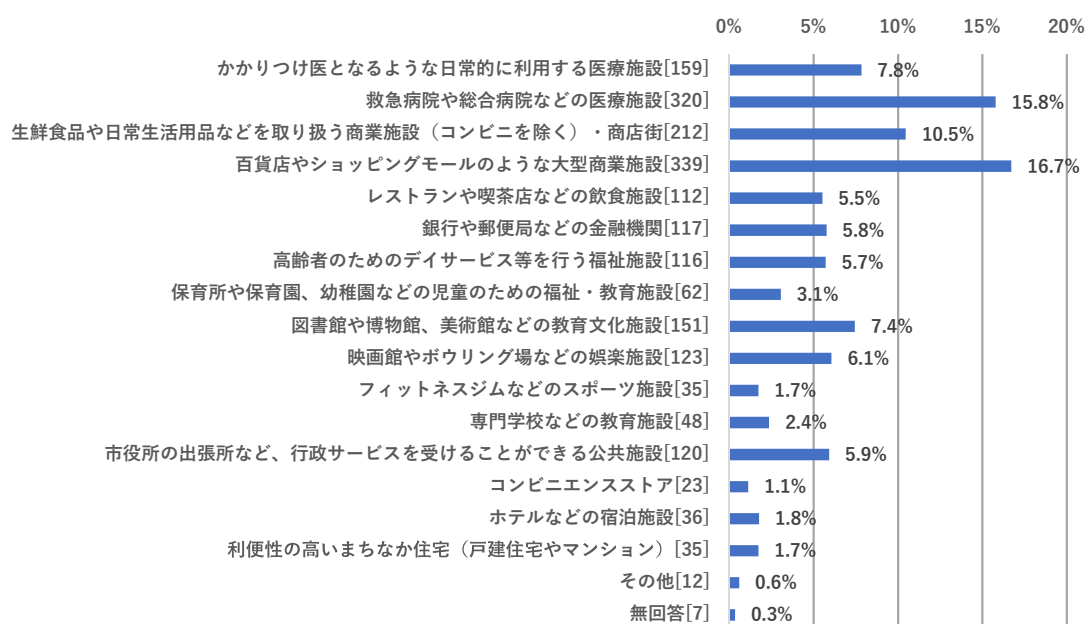


【中心市街地に必要と考える施設】（問 2 3）

あなたは中心市街地にどのような施設があれば魅力のある中心市街地になると考えますか？あてはまるものを選び、番号に○をつけてください（3つまで）。

- 「百貨店やショッピングモールのような大型商業施設」が 16.7%で最も高く、次いで「救急病院や総合病院などの医療施設」15.8%、「生鮮食品や日常生活用品などを取り扱う商業施設（コンビニを除く）・商店街」10.5%の順となっています。

選択肢	(複数回答)	
	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. かかりつけ医となるような日常的に利用する医療施設	159	7.8
2. 救急病院や総合病院などの医療施設	320	15.8
3. 生鮮食品や日常生活用品などを取り扱う商業施設（コンビニを除く）・商店街	212	10.5
4. 百貨店やショッピングモールのような大型商業施設	339	16.7
5. レストランや喫茶店などの飲食施設	112	5.5
6. 銀行や郵便局などの金融機関	117	5.8
7. 高齢者のためのデイサービス等を行う福祉施設	116	5.7
8. 保育所や保育園、幼稚園などの児童のための福祉・教育施設	62	3.1
9. 図書館や博物館、美術館などの教育文化施設	151	7.4
10. 映画館やボウリング場などの娯楽施設	123	6.1
11. フィットネスジムなどのスポーツ施設	35	1.7
12. 専門学校などの教育施設	48	2.4
13. 市役所の出張所など、行政サービスを受けることができる公共施設	120	5.9
14. コンビニエンスストア	23	1.1
15. ホテルなどの宿泊施設	36	1.8
16. 利便性の高いまちなか住宅（戸建住宅やマンション）	35	1.7
17. その他	12	0.6
無回答	7	0.3
全体	2,027	100.0



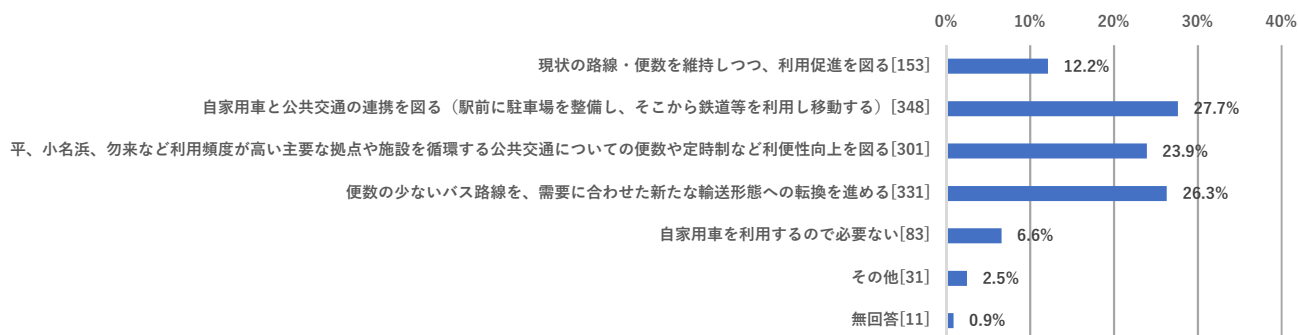
③ 公共交通について（問 2 4、2 5）

【市内移動において望ましい公共交通】（問 2 4）

市内の移動において望ましい公共交通はどうあるべきだと思いますか？あてはまるものを選び、番号に○をつけてください（2つまで）。

- 「自家用車と公共交通の連携を図る（駅前に駐車場を整備し、そこから鉄道等を利用し移動する）」が 27.7%で最も高く、次いで「便数の少ないバス路線を、需要に合わせた新たな輸送形態への転換を進める」26.3%、「平、小名浜、勿来など利用頻度が高い主要な拠点や施設を循環する公共交通についての便数や定時制など利便性向上を図る」23.9%の順となっています。

選択肢	(複数回答)	
	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 現状の路線・便数を維持しつつ、利用促進を図る	153	12.2
2. 自家用車と公共交通の連携を図る（駅前に駐車場を整備し、そこから鉄道等を利用し移動する）	348	27.7
3. 平、小名浜、勿来など利用頻度が高い主要な拠点や施設を循環する公共交通についての便数や定時制など利便性向上を図る	301	23.9
4. 便数の少ないバス路線を、需要に合わせた新たな輸送形態への転換を進める	331	26.3
5. 自家用車を利用するので必要ない	83	6.6
6. その他	31	2.5
無回答	11	0.9
全体	1,258	100.0

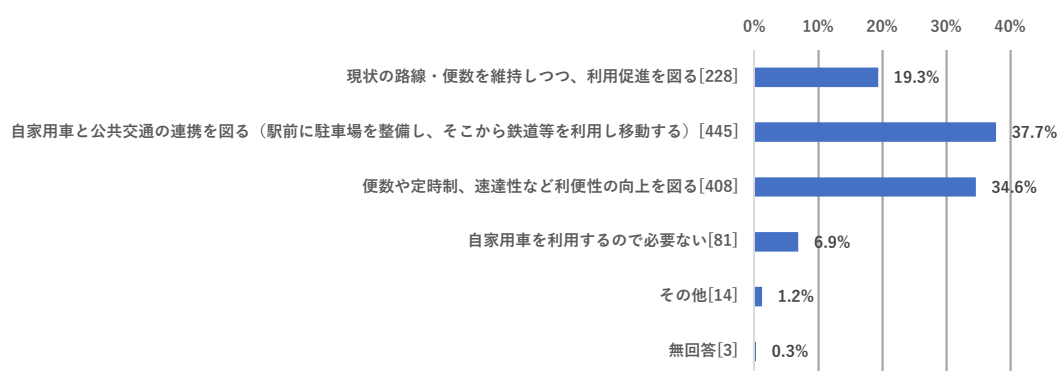


【他市町村を結ぶ公共交通】（問 2 5）

いわき市と他市町村を結ぶ公共交通はどうあるべきだと思いますか？あてはまるものを選び、番号に○をつけてください（2つまで）。

- 「自家用車と公共交通の連携を図る（駅前に駐車場を整備し、そこから鉄道等を利用し移動する）」が 37.7%で最も高く、次いで「便数や定時制、速達性など利便性の向上を図る」34.6%、「現状の路線・便数を維持しつつ、利用促進を図る」19.3%の順となっています。

選択肢	(複数回答)	
	回答数 (世帯)	構成比 (%)
1. 現状の路線・便数を維持しつつ、利用促進を図る	228	19.3
2. 自家用車と公共交通の連携を図る（駅前に駐車場を整備し、そこから鉄道等を利用し移動する）	445	37.7
3. 便数や定時制、速達性など利便性の向上を図る	408	34.6
4. 自家用車を利用するので必要ない	81	6.9
5. その他	14	1.2
無回答	3	0.3
全体	1,179	100.0



(5) 自由意見

交通に関する内容
● 郊外の大型商業施設に行かなければ、買えないものが増えました。車を運転する人は便利かもしれませんが、車を運転しない私には、とても不便です。(50 歳代 女性)
● 車の運転ができなくなった場合、安く乗れるタクシーをお願いします。(70 歳以上 女性)
● いわき駅に 7 時前に着かないと、そこからの（スクール）バスに乗れない。なので、6：30 頃、自家用車で送る様になる。（登校時間、出勤時間に間に合わない） 帰りも、石森 18：00 着が最終バス。しかし、部活で帰りが 20 時ぐらいになる。20：30 ぐらい（←やはり自家用車でむかえに行く。）のいわき駅発のバスがあれば助かる。(20 歳代 女性)
● 公共交通の整備が第一と考えます。(50 歳代 男性)
● 土、日のバスの運行がないためとても不便です。(70 歳以上 男性)
● 今は自分で運転し外出していますが、数年後には運転免許証を返却するつもりです。そうすると、いわき駅周辺で買物する移動手段はバス。私が住んでいる所は、朝・夕は 1 時間に 2 本位はあるものの日中は 1 時間～2 時間近くバスが通りません。日中外出する時は、とても不便です。(60 歳代 女性)
● どこに行くにも自家用車がなくてはならない。この先、年を重ねて行くと、自動車の運転もままならない。しかし、生活はしなくてはならない。(60 歳代 不明)
● 超高齢化社会を見据えている割には年寄りの望む選択肢が少ない。何としても公共交通機関の充実が望まれる。(70 歳代 男性)
● 現在は、自分でも運転が出来、日常生活にはまあまあ満足していますが、これから先（2 年後？）運転が出来なくなったら？夫が元気でなくなったら？と考えた場合、毎日の生活で買物はどうしよう？と考えた時とても不安になる。(70 歳以上 女性)
● 今のところ車を利用しているので不便を感じないが運転ができなくなったらどうしようと心配です。(60 歳代 女性)
● 小まわりのきく小さなバスにして、買い物とかも行きやすくしたらいいんじゃないか。(40 歳代 男性)
● いわき市が広いこともあり、車なしでは移動が困難という所を少し改善しないと、高齢の方が多くなってきているので、公共交通を充実する事も大切なのかなと思います。(20 歳代 女性)
● 市内の移動さえ自家用車を使うしかないので、バスの運行（路線や便数）が増えてほしいと思います。特に高齢になったり体調の悪いときの運転は非常に危険ですが、医療機関にかかるのに自ラ車を出さなければ通えない現状があります。(40 歳代 女性)
● 公共交通の利便性が悪く地区ごとにかく差がある。(40 歳代 女性)
● 今後の高齢者が増加することにより、自動車での交通利用が大変困難になることは見えてきていると思いますので免許を返還した方々がバスやタクシーの利用の際のサービスをもっと市で考慮してほしい。(50 歳代 男性)

医療福祉に関する内容	
●	毎年高齢者が多くなっていますので、高度な医療の充実や総合病院、医療施設など力を入れていただきたい。福祉や子育てへの支援機能充実に目をむけてほしい。(70 歳以上 男性)
●	総合病院がもっと安心して、かかりやすく、信用できる病院であってほしい。(50 歳代 男性)
●	医療施設がもっと充実すると良い。(30 歳代 女性)
●	救急医療をしっかりしてほしい。(40 歳代 男性)
●	私は病気になり、初めていわき市の医療に不安をいただきました。もっと、充実した医療を受けられる施設が欲しいです。(40 歳代 女性)
●	救急病院を多くしてほしい。救急車が 30 分も動かない。 人口 30 万人の街なんて恥ずかしいし、ありえない。と親戚が言っていた。(60 歳代 男性)
●	医療施設や福祉施設を充実したものにしてください、それらに通う交通面を無料化したり、きめ細やかなサービスがあると皆さん、利用するのではないのでしょうか。(40 歳代 女性)
●	磐城総合共立病院はいわきニュータウンの方へ引越してしまうようですが、今現在住んでいる場所から遠くなってしまいます。隣りにある労災病院もかなり古いようですが、ここもどこかに行ってしまうと私たちはますます不便になってしまいます。内郷はいわきの中で中心地です。一つでも大病院を残してもらえないのでしょうか (60 歳代 女性)

商業施設に関する内容	
●	便利過ぎるのも問題が多い。身の丈に合ったいわき市でよい。大型商業施設など不要。 (70 歳以上 女性)
●	平地区に比べると勿来、植田地区がだいぶ遅れております。どうしてこの地区はシャッター通りになってしまったのでしょうか。やはり魅力的なこれというものがないのでどうしてもおいていかれるのでしょうか。もっと遊園地とか、ショッピングセンターとかファミリーレストランとか… (60 歳代 女性)
●	人口が増えたということをチャンスにとらえ、活気ある街として人と人が集える場を、公共・私設（ショッピングモール等）限らず増やして、各イベントや学習できる場をもっと増せば、いわき市の文化的・経済的なスキルも上がり住みよい街になるかと思います。(40 歳代 女性)
●	いわきに住んでいて日常生活に困るという事はあまりないと感じていますが、デパート等がないので洋服を買いに郡山や水戸へ行く人が多いと思います。いわきにも、もっと多くの商業施設ができればいいと思います。(50 歳代 女性)
●	夫の実家が小川ですが、総合スーパーが無く、車移動にたよる状況です。山間部に点在する住民をすべて市街地に移住させる事はできませんから、予算的に厳しいとは思いますが小型の循環バスなどあれば年配者は買い物や医療など、助かるかと思います。(40 歳代 女性)
●	遠野地区は大きなスーパーも銀行（ゆうちょ、ひまわり以外）もなく植田、湯本に週 1 ペースで買い物、用事で出かけています。それで足りない所を地元で買い物する人が多いため、ますます地元では用事が足りない。悪循環の繰り返しで過疎化が進む一方です。 どうか若い人が地元に残ってくれる事を願うばかりです。(50 歳代 女性)
●	いわきには、デパート、百貨店がないのでぜひとも計画してほしいですね。若い人達は、いわきにデパートがないので仙台や水戸、東京に買物へ行くそうです。(50 歳代 女性)
●	買い物の件ですが、マルトとベニマルばかりで非常につまらないので（特に常磐地区）鮮場的なお店が増えるとうれしいです。 飲食店もパツとしないのでリーズナブルな食堂とかカフェとかではなくモーニングメニューがある喫茶店とかあればうれしいです。（特に常磐地区、再）(50 歳代 女性)
●	買物難民のお年寄りの声を多く聞きます。利用しやすい公共交通を希望します。(60 歳代 女性)
●	土地があまっているのならコストコやイケア、ララポートなどの大型ショッピングセンター、又、子供達が遊べる所をつくってほしい。(30 歳代 女性)
●	いわき駅前はラトブの中だけにぎやかという感じなので、もう少し駅周辺に大きな商業施設が出来て充実すれば良いと思っています。(70 歳代 女性)
●	30 代の私が見ても、駅前のお店には魅力を感じないので、10 代、20 代の方は、余計ないと思います。(30 歳代 女性)
●	いわき駅前に買い物をしたいと思う商業施設がなさすぎる。(50 歳代 女性)
●	平駅前を中心とした大型商業施設の開設を強く希望します。駅前を中心とした活気溢れるまちづくりを期待いたします。(70 歳代 女性)

娯楽・スポーツ・レクリエーションに関する内容	
●	いわき駅前周辺は観光客が喜びそうなものがないので、若者もつまらない感じがえます。 (50 歳代 女性)
●	いわきはデート場所がアクアマリンなどしかありません。大型のショッピングモールや、日立のような大型の映画館があればと思います。(20 歳代 男性)
●	若い人達が働きやすい安定した雇用の場を生み出す会社があれば県外に行く事もなく人口流失にも効果があるのでは… それには娯楽施設など作って頂ければ若い人もいわきに住んで貰えるのでは (60 歳代 女性)
●	子供を無料で遊べる室内遊び場を平駅周辺に作ってほしい。(20 歳代 男性)
●	健康維持の為にスポーツ施設を各地に設置して欲しい。(60 歳代 男性)
●	子供達の為、動物園が必要 (小さい? でもよい)。子供達の自然教育に力を入れてほしいのでネチャーセンター等の充実 (70 歳代 男性)
●	夏に子供達が水着で安心して遊べる地面から出る噴水やミストなどを公園に作って欲しい。 (40 歳代 男性)
●	高校生、大学生、学生が寄れる利用できる施設例えば図書館、文化センターを充実させて、もっと若者が楽しい町づくりをしてほしい。(60 歳代 女性)
●	冬に出来るスポーツ (プール、ボーリングなど) 施設。学生が利用しやすい所を作って頂ければ良いのではないのでしょうか。 いわき市がもう少し勉強出来る場所を作って頂けるとさらににぎわういわき市になるのではないのでしょうか? (40 歳代 女性)
●	ゆっくりと散歩やサイクリング、ジョギングなどが出来る広場があると良いですね。 (50 歳代 女性)
●	いわき駅の周辺ともっと人が集まりやすい娯楽施設を増やしてほしい。 たとえば映画館など、水戸などに比べるとかなり本数が少ないので、つつい水戸まで行ってしまふ。とても残念。(70 歳以上 女性)

地域毎の特性に関する内容	
●	公共施設の開発投資が、平、小名浜、内郷地区に偏っている様に思われる。県境の南部 (勿来地区) にも目を向けて、開発投資して欲しい。(70 歳代 男性)
●	平地区、湯本・内郷地域、泉・小名浜地域、植田・勿来地域をどの様な地域にしたいのか現状では全く見えて来ない。 小名浜を観光地にするのか、商業地にするのか、湯本を観光地にするのか宿泊地にするのか…平をどうしたいのか、小川、四倉、久之浜をどうしたいのか、主要な交通手段は自家用車とするのか、鉄道はどうするのか、面積が広いいわき市の将来はどうなっているのか全く見えて来ない。 (60 歳代 男性)
●	小名浜にイオンモールが出来ると、平とか鹿島の方に来てた人達が小名浜に集中して、平が、今の福島市みたいになってしまうのでは。(50 歳代 女性)
●	「いわき市」とひとくくりになっていますが、沿岸部、山間部と都市部とで全く様相が異なります。それぞれの地区の特色を生かしつつ、それぞれのまちが医療、福祉、教育で過不足ないように整備を進めていってほしいと思います。(70 歳代 男性)
●	いわき駅周辺を中心市街地としての促進を考えるのではなく、平・小名浜・常磐・勿来・内郷・四倉といった広域多核都市 (いわきならではの各地の市街地を活性化させ、それらを結ぶまちづくりを進めれば注目を集め、市全体の活性化が図られるのではないのでしょうか。(40 歳代 男性)

子育て、若者居住に関する内容	
●	若い人が定着する街づくりを目ざす。 (平地区) 学校や商業施設を重点に若者が集まる街づくり (小名浜) 海を生かした観光の街づくり (常磐) 温泉を生かした宿泊施設の充実 昔しながらの温泉宿をイメージさせるような温泉街を目指す。(60 歳代 男性)
●	保育園の入園に苦労しました。もう少し保育園を増やしてほしい。(20 歳代 女性)
●	子供が少ない街だと思うので環境を豊かにして、さらに若い方々が安心して生活で来る、子作りが出来る街を望む。(70 歳代 男性)
●	今のいわき市は震災後、土地の価格上昇から始まり、土地の減少が多くみられます。需要と供給により土地の価格上昇はいたしかたないと思いつつも、会社員の給料だけでは購入が難しいのが、現状だと思います。(不明 不明)
●	いわき市にいわき市民が住める賃貸マンションやアパートがなく、とても困っています。 (30 歳代 女性)
●	保育所や幼稚園などを増やして待機児童をへらしてほしい。保育所や幼稚園などを増やして無料化してほしい。0 才の子が、あそべる施設がほしい。授乳室を増やしてほしい(赤ちゃんの駅には必ずあるように) (20 歳代 女性)
●	泉地区に図書館を！自習スペース等もある施設がほしい。子育て世代が多いのに小名浜まで行くのは手間。平地区との格差が多い。市民会館など。学区の再編成を。(20 歳代 女性)
●	専門学校が多くあると他の地区から人が来る。(現状ない) →そのまま住むかも (40 歳代 男性)
●	歴史や文化をほり起こし、市民がもっと地元で愛着を持つまちづくりをすることによって大学等で地元を離れた若者がもどってくる割合を高めていければ良いのではと思います。 (40 歳代 男性)
●	震災後はいわき市の土地が高いから、今の 20～30 代はおうちが建てにくいので、永住は難しいと思います。土地代安くなればなあと思います。(20 歳代 女性)
●	老人世帯がふえていくので、若い人や老人がくらせる住宅を考えて下さい。毎日若い人の顔もみえる、老人の顔を見える。毎日人と人が接する事が出来る住宅をのぞみます。(70 歳以上 不明)
●	他県からやってくる人に対して、もう少し親切な環境・行政であって欲しい。具体的には就業支援、お祝い金など…。単身の人には訪問や、相談に乗る窓口があっても良いかと。 (30 歳代 男性)